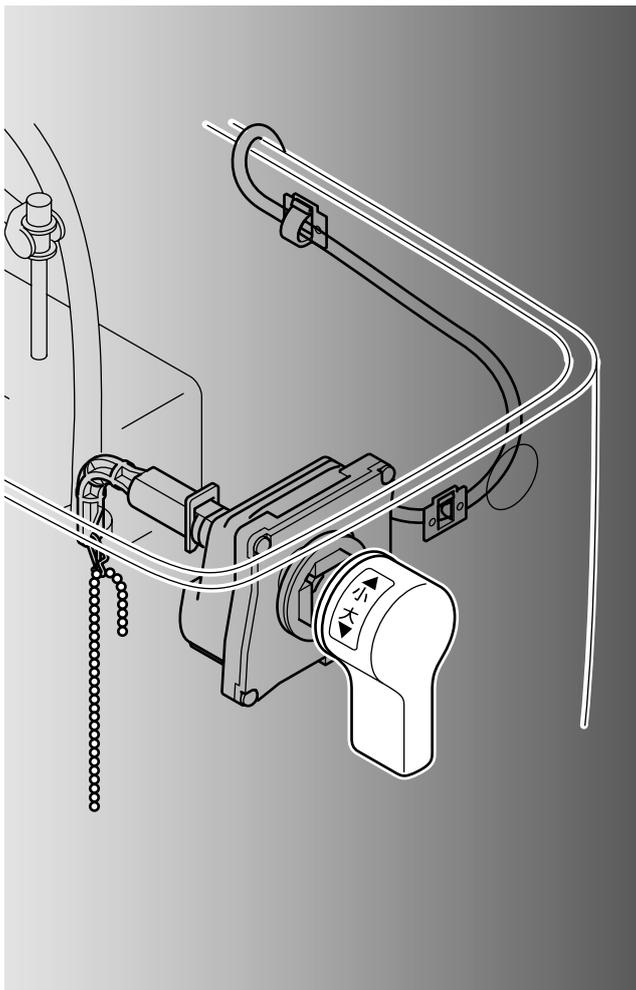




## PASSO・KAシリーズ・スリムタイプ・PAシリーズ用フルオート便器洗浄ユニット

密結タンク QA 用



### もくじ

施工の手順	1
安全に関するご注意	2
必ず守ってください	3
便器品番の確認	4
INAX 便器	4
TOTO 便器	5
INAX 便器への施工方法	7
TOTO 便器への施工方法	13
A タイプ施工方法	13
B タイプ施工方法	19
C タイプ施工方法	25
D タイプ施工方法	31
洗浄ユニットコードの接続と取回し	37
便器洗浄モードの変更	41
試運転	45

### 注意

- 施工後は、必ず便器洗浄モードを設定してください。(設定方法…P.41～44)
- 取り付けるタンクによっては、使用しない部品も入っています。  
タンクにあった部品を選んで施工を行ってください。  
※ タンクのメーカー・品番を確認し、使用する部品を明確にしてから梱包の袋を開いてください。
- 同梱部品以外は、保証の対象外となります。

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。
- お客さまに必ず本書と取扱説明書をお渡しください。

お客様にお渡しするため、本書の取り扱いには、ご注意ください。

# 施工の手順

この度は、当社製品シャワートイレをお取り扱いいただき、誠にありがとうございます。  
本書は、シャワートイレ PASSO・KA シリーズ・スリムタイプ・PA シリーズ用フルオート  
便器洗浄ユニットの施工手順要領と注意事項を記載しております。下記の事項をお読みになっ  
て正しく取り付けてください。

便器のメーカー・品番を確認  
(4～6 ページ参照)

※ 様々なタンクに対応するため、いろいろな部品が入っています。使用しない部品  
もありますので、タンクのメーカー・品番を必ず確認し、必要な部品を正しく選  
択して施工してください。

本体施工：INAX 便器編  
(7 ページ参照)

※ INAX 便器に取り付ける場合、  
青色の袋は使用しません。

本体施工：TOTO 便器編  
(13 ページ以降参照)

※ TOTO 便器への取り付けは 4  
タイプあります。  
※ TOTO 便器に取り付ける場合、  
赤色の袋は使用しません。

洗浄ユニットコードの接続と取回し  
(37 ページ参照)

便器洗浄モードの変更 (41 ページ参照) \*

\* : INAX W 節水便器は、便器洗浄モードの変更は  
必要ありません。

試運転 (45 ページ参照)

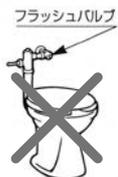
## ■ 取付不可条件

以下の条件に1つでも当てはまる場合には、取付け出来ませんのでご注意ください。

形状



ワンピース型



フラッシュバルブ  
仕様



タンクが丸みを帯びた便器  
(INAX:カスカディーナ)

ハンドル



ハンドルと給水管がともに  
タンクの右側にある



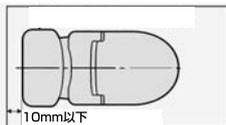
ハンドルが  
タンクのフタ上にある



ハンドルが  
タンクの左側にある

設置  
条件

タンク背面と壁との隙間が  
10mm以下



品番

上記以外の  
品番のもの

ブランド

INAX、  
TOTO以外

洗浄  
方式

・非水洗便器  
・簡易水洗便器

製造  
年度

1980年以前  
に設置の  
水洗便器

# 安全に関するご注意

## ■安全のために守ってください！

商品を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。  
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

**警告** . . . . . 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

 . . . . . 「注意しなさい！」（上記の『警告』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

 . . . . . この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。  
禁止

 . . . . . この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。  
指示実行

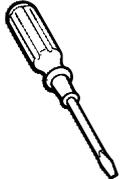
 <b>警告</b>	
修理技術者以外の方は、分解したり修理・改造は行わないでください。 ※ 感電・火災・ケガの原因になります。	 分解禁止 本体やコードに水や洗剤をかけないでください。 ※ 感電・火災のおそれがあります。  水かけ禁止
バスルームなど湿気の多い場所には設置しないでください。 ※ 感電・火災の原因となります。	 水場使用禁止 コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。 ※ コードが破損し、感電・火災の原因になります。  禁止

●シャワートイレの注意につきましては、シャワートイレ本体に同梱されている施工説明書をご覧ください。

### 準備工具

取り付ける際は、次の工具をご準備ください。

⊕ドライバー      モンキーレンチ (24mm)      スパナ (24mm)




もしくは



# 必ず守ってください

必ず守ってください

## ■施工前の注意

- フルオート便器洗浄ユニットの施工方法は、取り付ける便器によって使用する部品・手順・要領が異なります。  
本書は、INAX 便器向け **INAX 編**（7～12 ページ）と TOTO 便器向け **TOTO 編**（13～36 ページ）に分かれていますので該当する編をご覧ください。
- フルオート便器洗浄ユニットは、いくつかの**便器洗浄モード**（大・小洗浄や洗浄ハンドルの回転方向）を保有しており、取り付ける便器によってシャワートイレの設定を変更する必要があります。洗浄ユニット本体の取り付けが終わったら、手順にしたがって**便器洗浄モード**を変更してください。（41 ページ参照）
- フロート弁（排水弁）鎖の長さは、必ず調整してください。  
※洗浄不良の原因になります。
- 取付完了後、必ず試運転を行ってください。  
施工時、上水道が通水していない場合は後日、通水してから試運転を行ってください。  
※洗浄不良または洗浄不能のおそれがあります。

## ■施工業者様へお願い

- お客さまに必ず本書と取扱説明書をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。
- 取り付ける便器によって使用する部品と使用しない部品があります。使用しない部品の袋は、開封しないでください。また、使用しなかった部品は、本施工説明書と一しょにお客様にお渡しください。
- 取り外したレバー類は、引っ越しなどを考慮して保管することをお客様におすすめしてください。

## ■お客様へお願い

- 本製品は、シャワートイレとセットになっています。単独で取り付けることはできませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の取り付けは、専門知識を必要としています。取り付ける際は必ず、施工業者様または LIXIL 修理受付センター（取扱説明書に記載）にご依頼ください。
- 取り外したレバー類および使用しなかった本製品の部品は、引っ越しなどを考慮して保管することをおすすめします。引っ越しの際の取り外し・取り付けも施工業者様または LIXIL 修理受付センター（取扱説明書に記載）にご依頼ください。

# 便器品番の確認

## ■ INAX 便器の場合

本製品が取り付けられる便器は、以下のとおりです。  
下記品番以外の便器には取り付けできませんのでご注意ください。

※ 施工後、リモコンによる設定が必要です。(☞ P.41)  
設定しないと洗淨不良の原因となります。



### ● 取付け可能な INAX 便器

シリーズ名	代表品番		洗淨方式	施工タイプ	
	便器部	タンク部			
W 節水便器	アメージュ V	BC-320(S,SU) BC-320(P,PU) BC-360PU	DT-V180(U,MU,N,UN) DT-V150(U,MU,N,UN)	大 / 小洗淨	INAX タイプ (7～12ページ参照)
	アメージュ V (リトイレ)	BC-340(S,SU)	DT-V180H(U) DT-V150H(U)		
	アメージュ C (98,6/21～)	BC-110(SU,ST,STU) BC-110(PU,PT,PTU) BC-181S BC-181P	DT-C180U(N) DT-C150U(N) DT-2810(N) DT-2510(N) DT-3810(N) DT-3510(N)		
	車いす対応便器	BC-220SK	DT-K180 DT-K150		
	アメージュ G アメージュ M (98,6/21～) アメージュ M 脱臭 (98,6/21～)	BC-120SU BC-120PU BC-130(S,SU) BC-220S BC-220(P,PU)	DT-2820(N) DT-2520(N) DT-2821(N) DT-2521(N) DT-3820(U,N) DT-3520(U,N) (DT-3520UML は除く) DT-4820 DT-4520		
	リトイレ	BC-150S BC-250S	DT-2820(N) DT-3520(H,HU) DT-2520(N) DT-4820H DT-3820(H,HU) DT-4520H		
	コンパクトリトイレ	BC-140S BC-240S	DT-2810H DT-3810(H,HU) DT-2510H DT-3510(H,HU)		
	その他の W 節水便器	C-100S BC-260P C-100P BC-270S C-180S BC-270P C-180P BC-370SX BC-160S BC-370PX BC-170S BC-600S BC-260S	DT-B180(X,XU) DT-3840(N) DT-B150(X,XU) DT-3540(N) DT-680S DT-3850(N) DT-650S DT-3550(N) DT-2860(N) DT-3860 DT-2560(N) DT-3560 DT-2870(N) DT-3870 DT-2570(N) DT-3570 DT-3800 DT-4870 DT-3500 DT-4570		
アメージュ C (~98,6/20)	BC-110S BC-110P	DT-1810(S,P) DT-1510(S,P)	大のみ洗淨		
アメージュ M (~98,6/20) アメージュ M 脱臭 (~98,6/20)	BC-120(S,SU) BC-120(P,PU)	DT-1820(S,P) DT-1520(S,P) DT-1821S DT-1521S			
アメージュ アメージュ脱臭	BC-880S BC-881S BC-850S BC-851S DC-880(S,P) DC-881S DC-850(S,P) DC-851S				
その他の便器	C-18(S) C-54(S,SU) C-18(P,PU) C-LN-S C-20S C-LN-P C-20P BC600S C-44(S,SU,ST) SC-10 C-44P SC-20 C-45(P,PU) SC-30	(D)T-810(U) DT-680 (D)T-510(U) DT-650 (D)T-810(U)Z DT-LN (D)T-510(U)Z DT-5LN (D)T-810XU(Z) (D)T-510XU(Z) (D)T-811(Z) (D)T-511(Z)			

※ 上記品番は代表品番です。寒冷地仕様（ヒーター便器“H”，流動“W”，水抜きタンク“N”）やプロガード“G”仕様などの各バリエーションにも対応可能です。

# 便器品番の確認

## ■ TOTO 便器の場合

本製品が取り付けられる便器は、以下のとおりです。

また、便器によって使用する部品や施工方法が異なります。タイプ別にわけてありますので、該当するタイプを検索してください。

下記品番以外の便器には取り付けできませんのでご注意ください。



シリーズ名	便器品番	タンク品番	仕向け	施工タイプ
QR	CS30系 CS20系 CS22系	SH30B系, SH31B系 SH32B系, SH33B系	一般地	Cタイプ (25～30ページ参照)
		SS30BF・BN系 SS31BF・BN系 SS32BF・BN系 SS33BF・BN系	寒冷地	Dタイプ (31～36ページ参照)
レスティカ	CS90系 CS80系 CS82系	SH90B系, SH91B系 SH92B系, SH93B系	一般地	Cタイプ (25～30ページ参照)
		SS90BF・BN系 SS91BF・BN系 SS92BF・BN系 SS93BF・BN系	寒冷地	Dタイプ (31～36ページ参照)
CSR	CS670系	SH670B系 SH671B系	一般地	Cタイプ (25～30ページ参照)

※ 施工後、リモコンによる設定が必要です。(☞ P.41)  
設定しないと洗浄不良の原因となります。

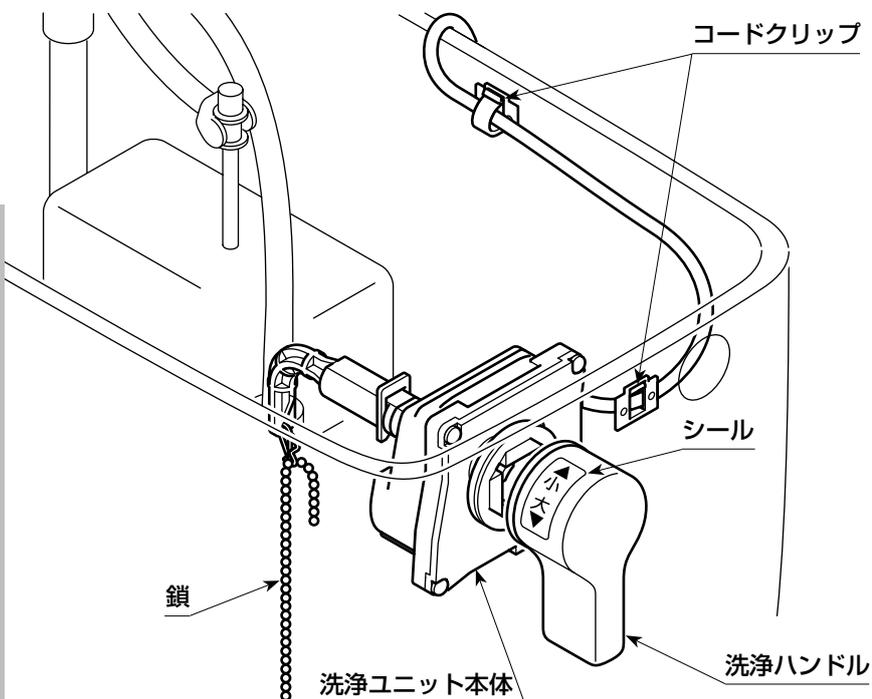
シリーズ名	便器品番	タンク品番	仕向け	施工タイプ
New CS	C780系 C790系	S790B S791B	一般地	Dタイプ (31～36ページ参照)
		S790BF・B S791BF・B	寒冷地	
一般洋風便器	C710系 C720系	S710(B), S721(B)	一般地	Bタイプ (19～24ページ参照)
		S710BF, S721BF	寒冷地 (前ハンドル)	
		S710BN, S721BN	寒冷地 (右ハンドル)	
	C420	S516(B), S517(B)	一般地	Aタイプ (13～18ページ参照)
		S516BF・B S517BF・B	寒冷地	
	C730系	S730(B), S731(B)	一般地	
S730BF・B S731BF・B		寒冷地		
コンパクト リモデル	CS590B系	SS590B系 SS591B系	一般地	

# INAX 便器への施工方法

## ■ 施工完了図

### 【作業手順】

- ① 取付前準備 (8 ページ)
- ② 既存洗浄ハンドルの取外し (8 ページ)
- ③ 洗浄ユニット本体の準備 (8 ページ)
- ④ 洗浄ユニット本体の取付け (9 ページ)
- ⑤ シールの貼付け (11 ページ)
- ⑥ 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ)
- ⑦ 便器洗浄モードの変更 (41 ページ)
- ⑧ 試運転 (45 ページ)



## ■ 使用部品 (下図にしたがって必要な部品だけを使用してください。)

洗浄ユニット本体 	<b>赤色袋</b> INAX用取付板 (白) 	<b>透明袋</b> 洗浄ハンドル 金属板 コードクリップ パッキン  サンドペーパー シール 輪鎖用フック 
<b>青色袋</b> TOTO用スペーサー (グレー) TOTO用取付板 (グレー)  レバー-A  レバー-B-2  レバー-B-1  レバー-C  レバー-D  インシュロック 	使用しません	

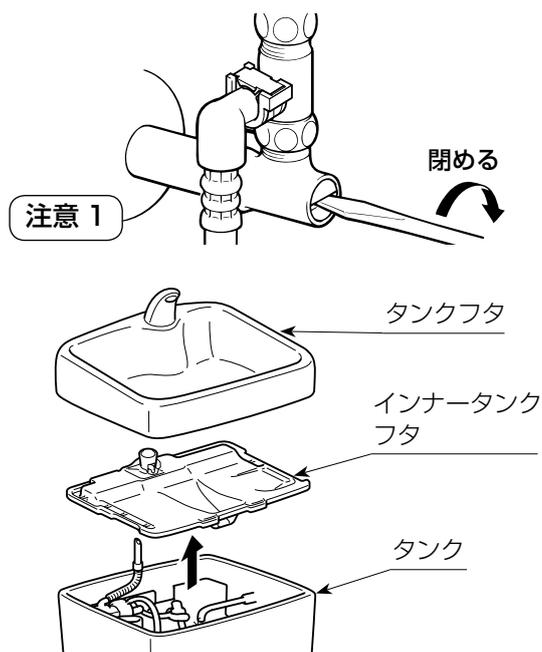
青色袋内の部品は使用しません。開封しないでください。

## 1 取付前準備

1. 止水栓を閉めてタンクへの給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを操作してタンクから水を抜きます。
3. ロータンクフタ・インナータンクフタを取り外します。

※インナータンクフタのない便器もあります。

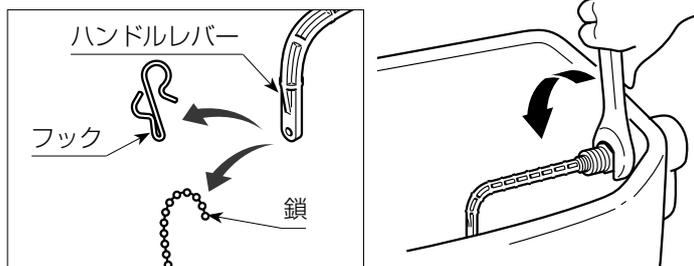
参考 1



## 2 既存洗浄ハンドルの取外し

既存の洗浄ハンドルおよびハンドルレバーを取り外します。

ハンドルレバーから鎖とフックを外します。



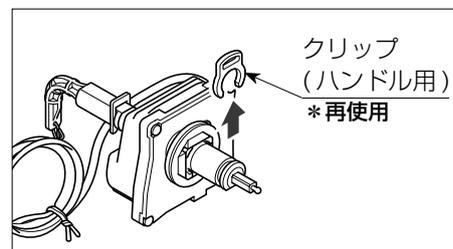
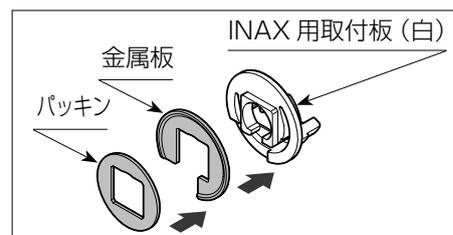
## 3 洗浄ユニット本体の準備

1. 赤色袋から INAX 用取付板（白）を取り出します。
2. 透明袋から金属板とパッキンを取り出し、INAX 用取付板（白）にセットします。（右図参照）

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因になります。

3. 洗浄ユニット本体からクリップ（ハンドル用）を外します。

※ クリップ（ハンドル用）は再使用しますので、取り外しの際は、破損しないように注意してください。



### 注意 1

- 止水栓は調節してありますので再使用时、元の位置に戻す必要があります。
- 手洗吐水口付の場合は、タンクフタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。トイレ内を濡らすおそれがあります。

### 参考 1

手洗吐水口付の場合は、フタの裏側にナットやクリップで接続管が付いている場合があります。ナットやクリップを外し、タンクフタから接続管を外します。



# INAX 便器への施工方法

## 4. ハンドルレバーの取付位置を移動させます。

※位置を合わせないと、便器洗浄不良になります。

【アメージュ V(DT-V180 型・V150 型他) の場合】：

ハンドルレバーを移動させる必要はありません。ご注意ください。

【アメージュ M(DT-4820 型他)、アメージュ G(DT-3820 型他)、DT-B180 型・4870 型・3870 型・3860 型の場合】：

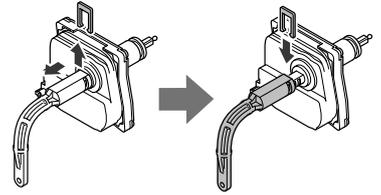
クリップ (レバー用) を外し、ハンドルレバーの取付位置を奥から三番目に移動させます。

【その他のシリーズの場合】：

クリップ (レバー用) を外し、ハンドルレバーをシャフトの奥から四番目に移動させます。

アメージュ M の場合

奥から三番目に移動し、固定する



※お買い上げ時、ハンドルレバー位置は一番奥になっています。

## 4 洗浄ユニット本体の取付け

注意 2

1. タンク穴に洗浄ユニット本体のハンドル接続部を通します。・・・①

2. 洗浄ユニット本体を固定します。

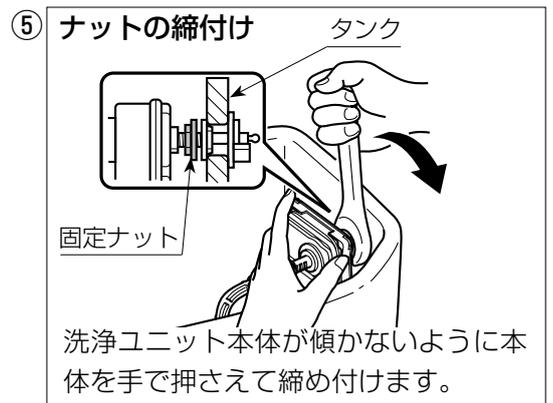
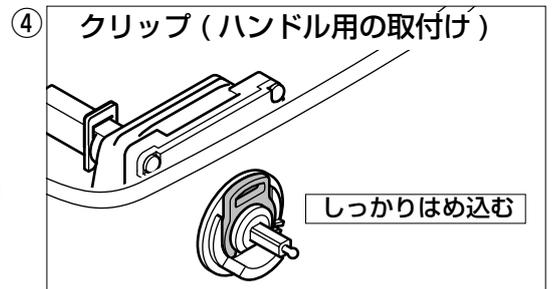
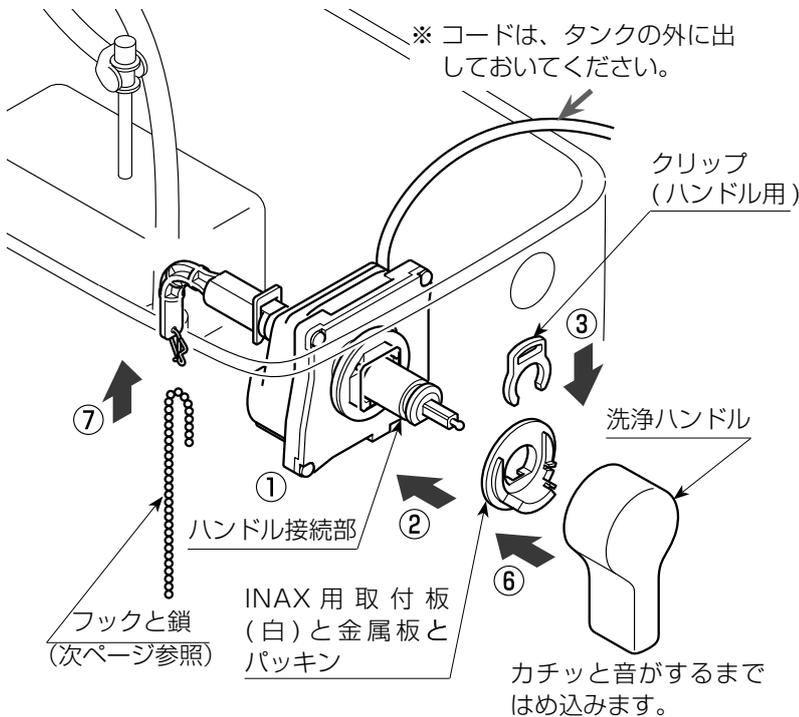
(1) INAX 用取付板 (白) をハンドル接続部に差し込み②、クリップ (ハンドル用) で固定します。③

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因となります。

※ クリップ (ハンドル用) は、ハンドル接続部の溝に確実にはめ込んでください。・・・④

(2) 本体のナットを工具を使って締め付けます。(締付トルク：2.5～3.0N・m)・・・⑤

3. 洗浄ハンドルを取り付けます。・・・⑥



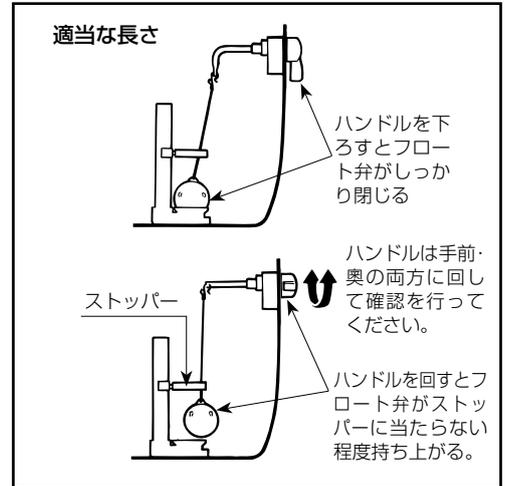
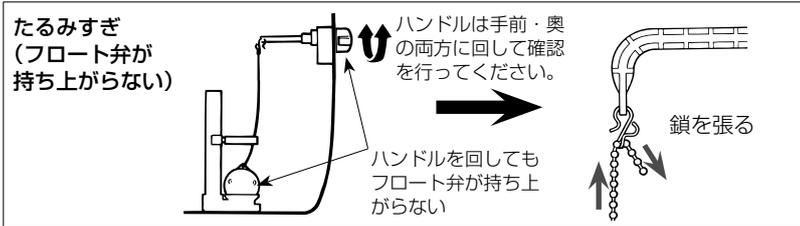
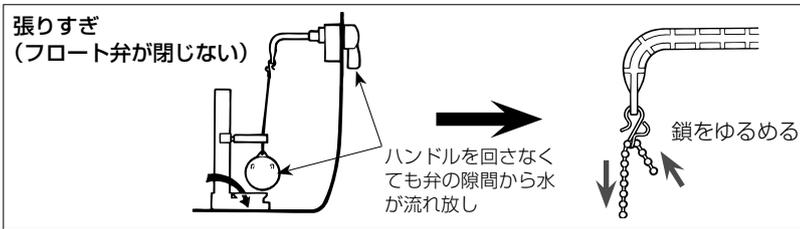
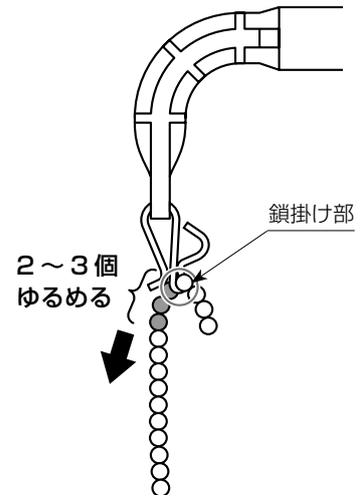
### 注意 2

- 洗浄ユニット本体をタンク内に落とさないでください。  
※ 本体内部に水が浸入して破損するおそれがあります。
- 本体が傾かないように注意してください。  
※ 本体が傾くと洗浄不良の原因になります。
- クリップ (ハンドル用) はしっかりはめ込んでください。  
※ はまっていないと洗浄不良の原因になります。
- 固定用ナットの締付トルクは、2.5～3.0 N・m が適正です。  
※ 締付けが緩いと洗浄不良になるおそれがあります。  
※ 締め過ぎると破損するおそれがあります。

#### 4. 鎖の長さを調節します。・・・⑦

- (1) レバーの先端を垂直にたらしただまま、フロート弁が上がらない程度に鎖を張り、フックの鎖掛け部に合わせます。
- (2) 合わせた玉から2～3個ゆるめて、鎖掛け部に鎖をかけます。
- (3) 洗浄ハンドルを操作してレバーおよびフロート弁がスムーズに動くことを確認します。

**注意 3**



**鎖を調べて、適切なフックをお選びください。**  
 鎖の形状によってフックが異なります。  
 右記の形状の場合は、輪鎖用フックを使用してください。

鎖の形状		輪鎖用フック
三角形鎖	四角形鎖	

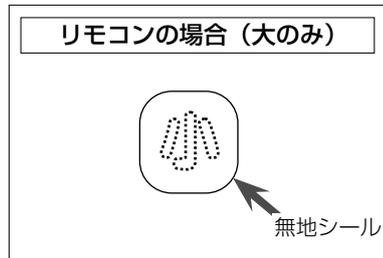
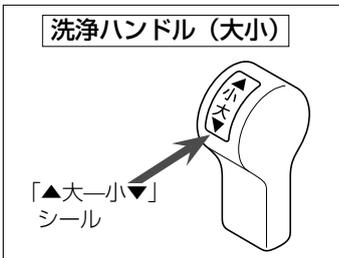
**注意 3**

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れて、動作の妨げにならないことを確認してください。
- また、鎖の張りすぎやたるみすぎがないことを確認してください。
- ※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。

# INAX 便器への施工方法

## 5 シールの貼付け

便器によって貼るシールが異なります。下の表にしたがって適切なシールを洗浄ハンドルおよびリモコンの流すスイッチ「小」に貼ってください。



※リモコンによりシールの形状、貼り付け方が異なります。

シールはリモコンに同梱してあるものをお使いください。

シリーズ名	代表品番		シール		
	便器部	タンク部	洗浄ハンドル	リモコン	
W 節水便器	アメージュ V	BC-320(S,SU) BC-320(P,PU) BC-360PU	DT-V180(U,MU,N,UN) DT-V150(U,MU,N,UN)	使用シール ▲大▼	不要
	アメージュ V (リトイレ)	BC-340(S,SU)	DT-V180H(U) DT-V150H(U)		
	アメージュ C (98,6/21 ~)	BC-110(SU,ST,STU) BC-110(PU,PT,PTU) BC-181S BC-181P	DT-C180U(N) DT-3810(N) DT-C150U(N) DT-3510(N) DT-2810(N) DT-2510(N)		
	車いす対応便器	BC-220SK	DT-K180 DT-K150		
	アメージュ G アメージュ M (98,6/21 ~) アメージュ M 脱臭 (98,6/21 ~)	BC-120SU BC-120PU BC-130(S,SU) BC-220S BC-220(P,PU)	DT-2820(N) DT-4820 DT-2520(N) DT-4520 DT-2821(N) DT-2521(N) DT-3820(U,N) DT-3520(U,N) (DT-3520UML は除く)		
	リトイレ	BC-150S BC-250S	DT-2820(N) DT-3520(H,HU) DT-2520(N) DT-4820H DT-3820(H,HU) DT-4520H		
	コンパクトリトイレ	BC-140S BC-240S	DT-2810H DT-3810(H,HU) DT-2510H DT-3510(H,HU)		
	その他の W 節水便器	C-100S BC-260P C-100P BC-270S C-180S BC-270P C-180P BC-370SX BC-160S BC-370PX BC-170S BC-600S BC-260S	DT-B180(X,XU) DT-3840(N) DT-B150(X,XU) DT-3540(N) DT-680S DT-3850(N) DT-650S DT-3550(N) DT-2860(N) DT-3860 DT-2560(N) DT-3560 DT-2870(N) DT-3870 DT-2570(N) DT-3570 DT-3800 DT-4870 DT-3500 DT-4570		
アメージュ C (~98,6/20)	BC-110S BC-110P	DT-1810(S,P) DT-1510(S,P)	不要	使用シール 壁リモコンの場合 □ インテリアリモコンの場合 ○ (どちらも無地)	
アメージュ M (~98,6/20) アメージュ M 脱臭 (~98,6/20)	BC-120(S,SU) BC-120(P,PU)	DT-1820(S,P) DT-1520(S,P) DT-1821S DT-1521S			
アメージュ アメージュ脱臭	BC-880S BC-850S DC-880(S,P) DC-850(S,P)	BC-881S BC-851S DC-881S DC-851S			
その他の便器	C-18(S) C-54(S,SU) C-18(P,PU) C-LN-S C-20S C-LN-P C-20P BC600S C-44(S,SU,ST) SC-10 C-44P SC-20 C-45(P,PU) SC-30	(D)T-810(U) DT-680 (D)T-510(U) DT-650 (D)T-810(U)Z DT-LN (D)T-510(U)Z DT-5LN (D)T-810XU(Z) (D)T-510XU(Z) (D)T-811(Z) (D)T-511(Z)			

※ 上記品番は代表品番です。寒冷地仕様（ヒーター便器“H”、流動“W”、水抜きタンク“N”）やプロガード“G”仕様などの各バリエーションにも対応可能です。

**6** 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ参照)

**7** 便器洗浄モードの設定 (41 ページ参照)

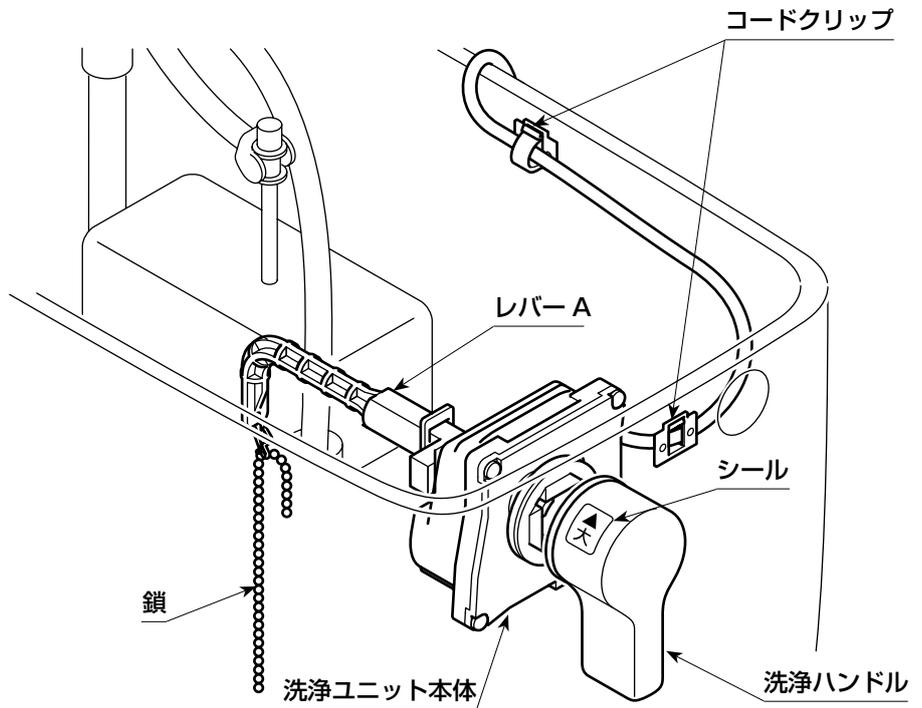
※設定しないと洗浄不良の原因となります。

**8** 試運転 (45 ページ参照)

## ■ 施工完了図

### 【作業手順】

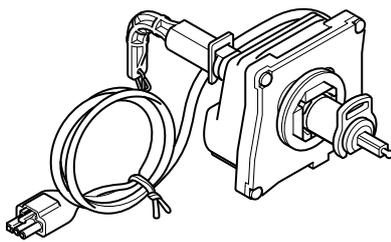
- ① 取付前準備 (14 ページ)
- ② 既存洗浄ハンドルの取外し (14 ページ)
- ③ 洗浄ユニット取付前部品準備 (14 ページ)
- ④ 洗浄ユニット本体のセット (15 ページ)
- ⑤ 洗浄ユニット本体の取付け (16 ページ)
- ⑥ シールの貼付け (17 ページ)
- ⑦ 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ)
- ⑧ 便器洗浄モードの設定 (41 ページ)
- ⑨ 試運転 (45 ページ)



## ■ 使用部品

(下図にしたがって必要な部品だけを使用してください。)

洗浄ユニット本体



赤色袋

INAX用  
取付板



(白)

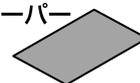
使用しません

透明袋

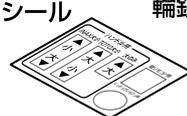
洗浄ハンドル 金属板 コードクリップ パッキン



サンド  
ペーパー



シール

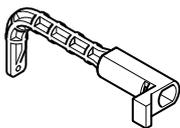


輪鎖用フック



青色袋

レバー A



TOTO用  
スペーサー



(グレー)

TOTO用  
取付板

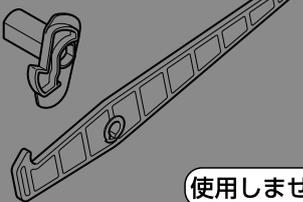


(グレー)

レバー B-2

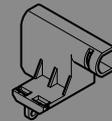


レバー B-1

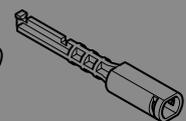


使用しません

レバー C



レバー D



インシュロック



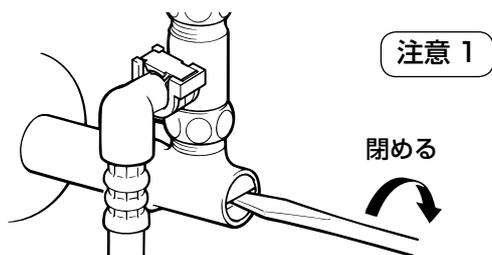
：この範囲内の部品は使用しませんので、袋から取り出さないでください。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

### 1 取付前準備

1. 止水栓を閉めてタンクへの給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを操作してタンクから水を抜きます。
3. ロータンクフタを取り外します。

参考 1



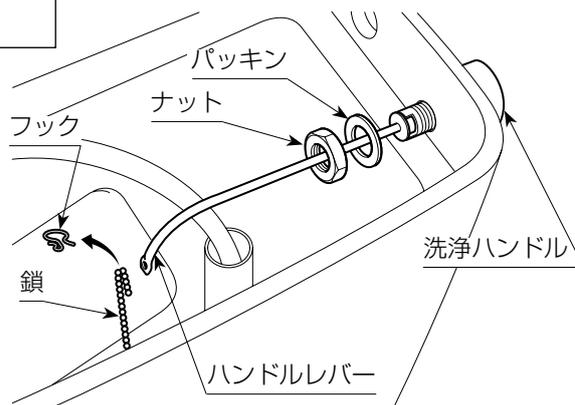
注意 1

### 2 既存洗浄ハンドルの取外し

既存の洗浄ハンドルおよびハンドルレバーを取り外します。

ハンドルレバーからフックと鎖を外します。

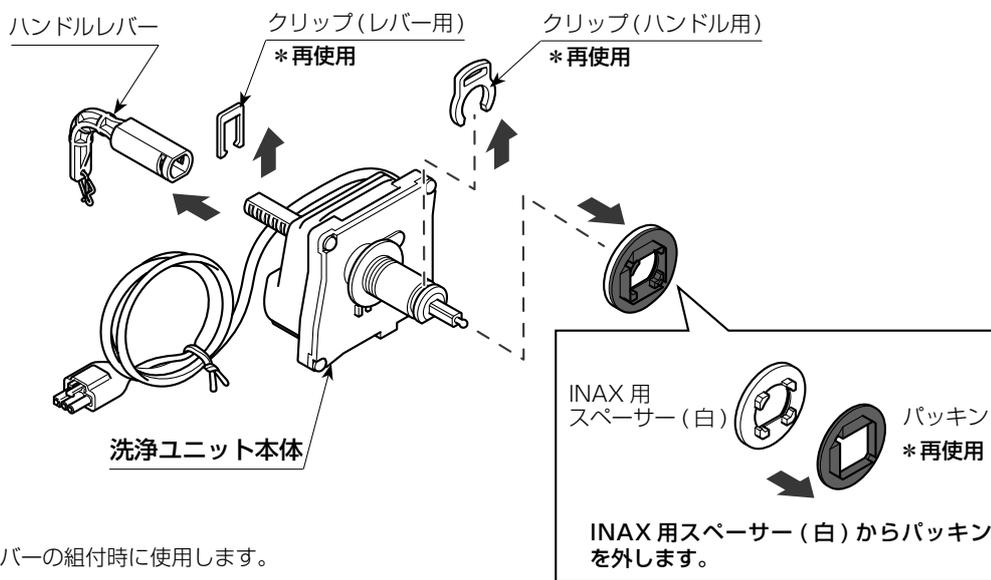
※ 機種または製造時期によってナットやパッキン・ハンドルレバーの形状が異なる場合があります。



### 3 洗浄ユニット取付前部品準備

洗浄ユニット本体から取り外した部品を再使用する場合がありますので、取り外しの際は、破損しないようにご注意ください。

1. 洗浄ユニット本体から下記のように各部品を取り外します。



\*再使用：TOTO 用レバーの組付時に使用します。

#### 注意 1

- 止水栓は調節してありますので再使用时、元の位置に戻す必要があります。
- 手洗吐水口付の場合は、タンクフタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。トイレ内を濡らすおそれがあります。

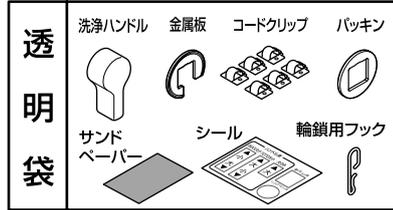
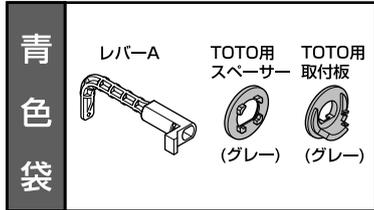
#### 参考 1

手洗吐水口付の場合は、フタの裏側にナットやクリップで接続管が付いている場合があります。ナットやクリップを外し、タンクフタから接続管を外します。



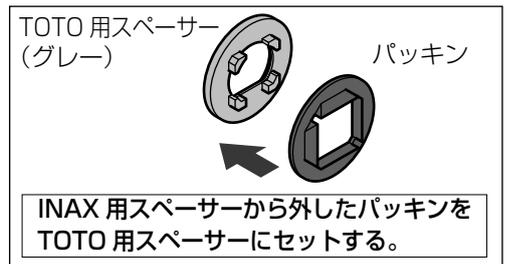
# TOTO 便器 / Aタイプ施工方法

- 青色袋からレバー A と TOTO 用スペーサー (グレー)、TOTO 用取付板 (グレー) およびクリップ (レバー用) を取り出します。(青色袋内のその他の部品は使用しません)
- 透明袋を開封し、部品の準備をします。



- TOTO 用スペーサー (グレー) にパッキンを取り付けます。

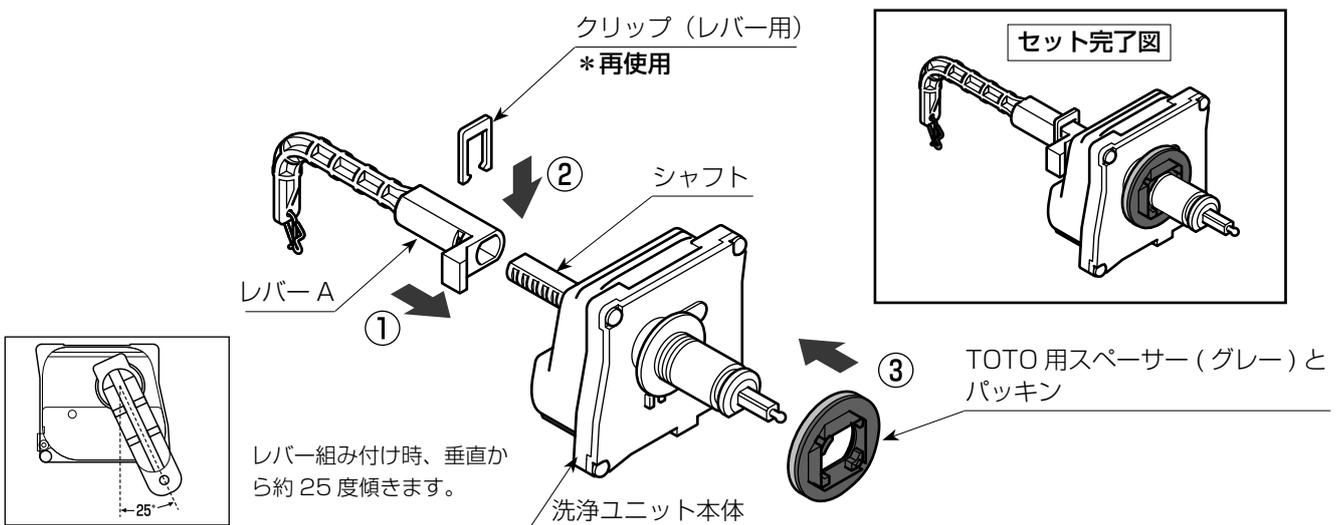
※ パッキンは、前ページで INAX 用スペーサーから外したパッキンです。必ず、TOTO 用スペーサーに取り付けてください。



## 4 洗浄ユニット本体のセット

- レバー A とハンドルレバーを洗浄ユニット本体にセットします。  
レバー A をシャフトの一番奥まで差し込み①、クリップ (レバー用) で固定します。②
- TOTO 用スペーサー (グレー) を洗浄ユニット本体に取り付けます。・・・③

注意 2



### 注意 2

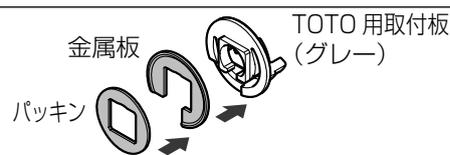
- レバー類は必ず、奥まで差し込み、クリップで確実に固定してください。  
※ 長さが合わないと洗浄不良になります。また、クリップが途中までしか差し込んでいないと、外れて洗浄不能になります。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

## 5 洗浄ユニット本体の取付け

1. TOTO 用取付板 (グレー) に金属板とパッキンをセットします。

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因となります。



透明袋から金属板とパッキンを取り出し、TOTO 用スペーサー (グレー) にセットする。

2. タンク穴に洗浄ユニット本体のハンドル接続部を通します。・・・①

注意 3

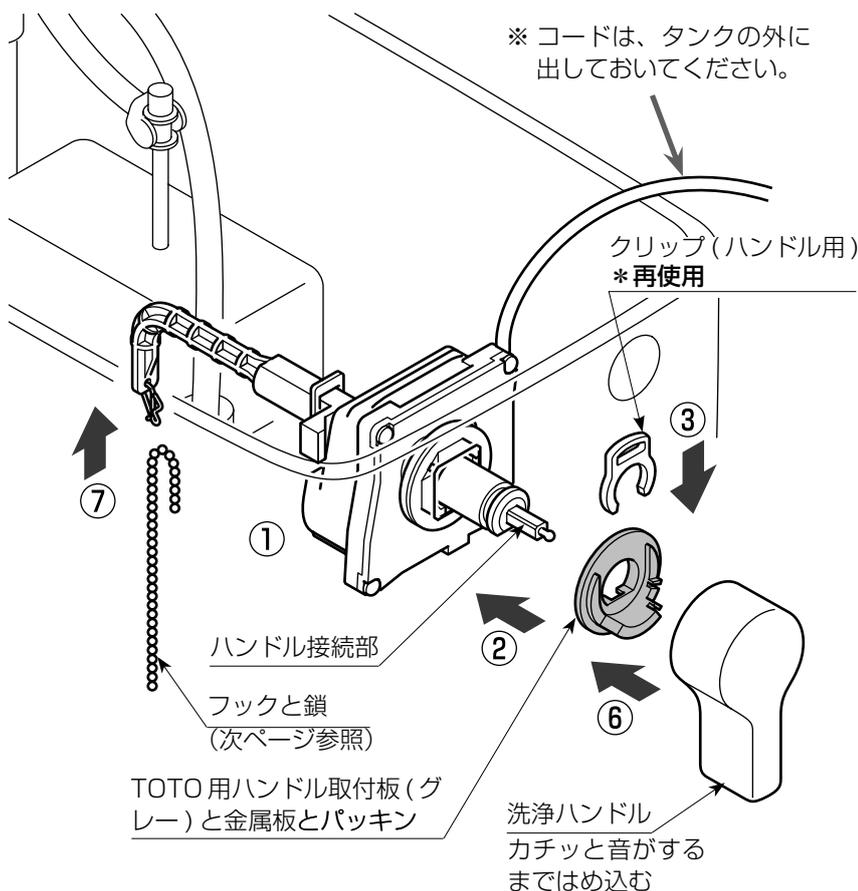
3. 洗浄ユニット本体を固定します。

(1) TOTO 用取付板 (グレー) をハンドル接続部に差し込み②、クリップ (ハンドル用) で固定します。③

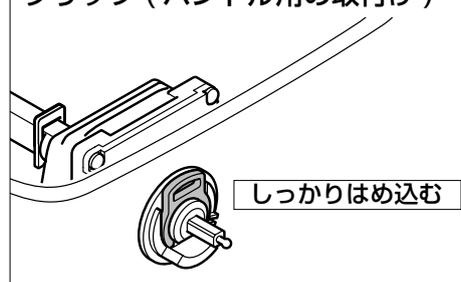
※ クリップ (ハンドル用) は、ハンドル接続部の溝に確実にはめ込んでください。・・・④

(2) 本体のナットを工具を使って締め付けます。(締めトルク: 2.5 ~ 3.0 N・m) ・・・⑤

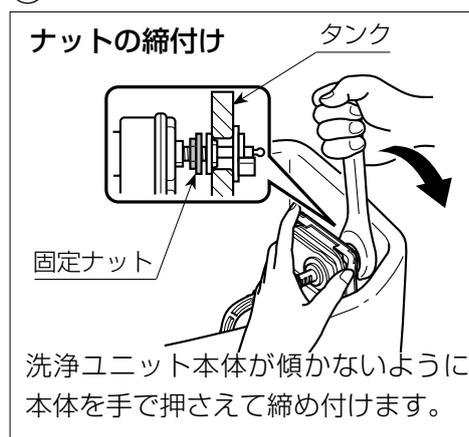
4. 洗浄ハンドルを取り付けます。・・・⑥



④ クリップ (ハンドル用の取付け)



⑤ ナットの締め付け



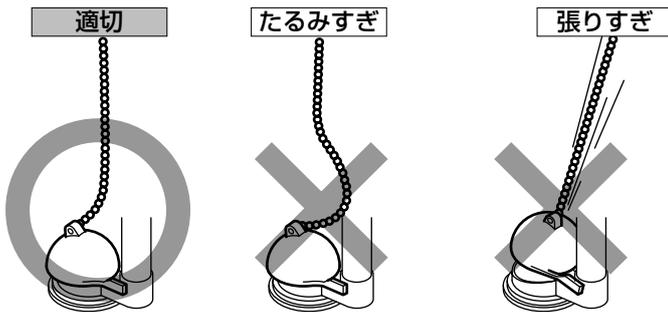
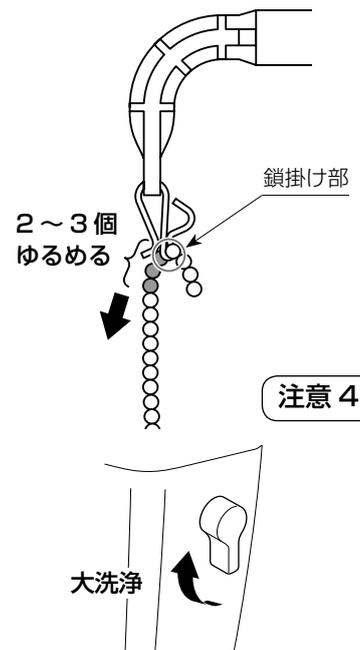
### 注意 3

- 洗浄ユニット本体をタンク内に落とさないでください。  
※ 本体内部に水が浸入して破損するおそれがあります。
- クリップ (ハンドル用) はしっかりはめ込んでください。  
※ はまっていないと洗浄不良の原因になります。
- 本体が傾かないように注意してください。  
※ 本体が傾くと洗浄不良の原因になります。
- 固定用ナットの締めトルクは、2.5 ~ 3.0 N・m が適正です。  
※ 締め付けが緩いと洗浄不良になるおそれがあります。  
※ 締め過ぎると破損するおそれがあります。

## 5. 鎖の長さを調節します。・・・⑦

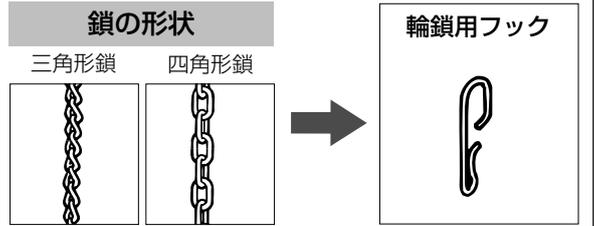
- (1) 排水弁が上がらない程度に鎖を張り、フックの鎖掛け部に合わせます。
- (2) 合わせた玉から2～3個ゆるめて、鎖掛け部に鎖をかけます。
- (3) 洗浄ハンドルを操作してレバーおよび排水弁がスムーズに動くことを確認します。

※ ハンドルは、大洗浄方向しか回りません。



鎖を調べて、適切なフックをお選びください。

鎖の形状によってフックが異なります。  
右記の形状の場合は、輪鎖用フックを使用してください。



## 6 シールの貼付け

1. 洗浄ハンドルにハンドル用の大のみシール (▲大) のシールを右図のようにしっかり貼り付けます。

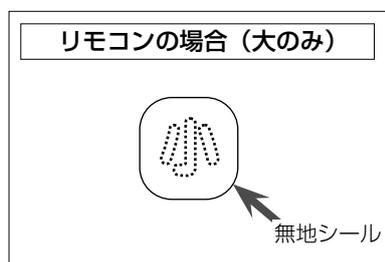


### 注意 4

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れて、動作の妨げにならないことを確認してください。
- また、鎖の張りすぎやたるみすぎがないことを確認してください。
- ※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

2. リモコンの「小」スイッチにシールを下図のようにしっかり貼り付けます。



**7** 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ参照)

**8** 便器洗浄モードの設定 (41 ページ参照)

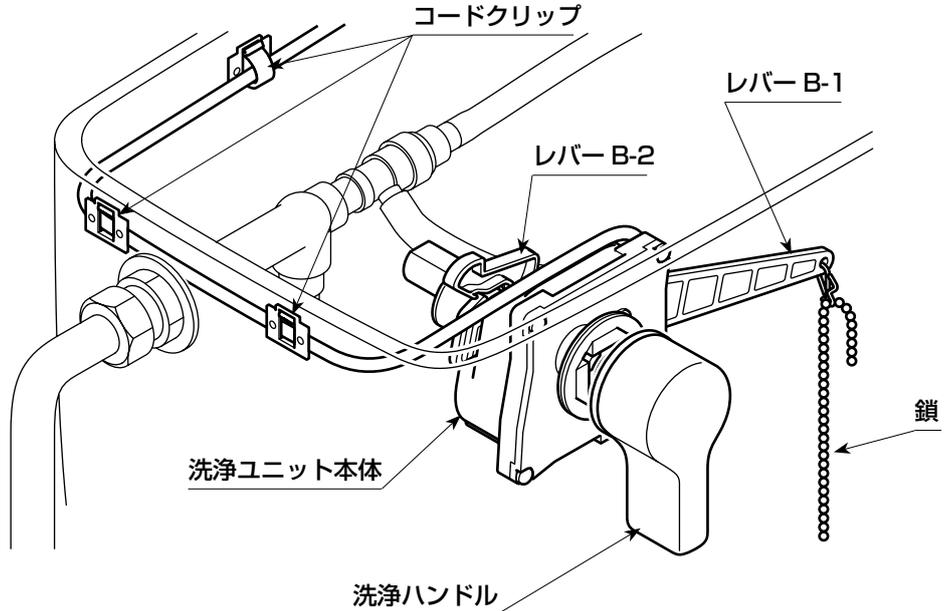
※設定しないと洗浄不良の原因となります。

**9** 試運転 (45 ページ参照)

## ■ 施工完了図

### 【作業手順】

- ① 取付前準備 (20 ページ)
- ② 既存洗浄ハンドルの取外し (20 ページ)
- ③ 洗浄ユニット取付前部品準備 (20 ページ)
- ④ 洗浄ユニット本体のセット (21 ページ)
- ⑤ 洗浄ユニット本体の取付け (22 ページ)
- ⑥ シールの貼付け (23 ページ)
- ⑦ 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ)
- ⑧ 便器洗浄モードの設定 (41 ページ)
- ⑨ 試運転 (45 ページ)



## ■ 使用部品 (下図にしたがって必要な部品だけを使用してください。)

洗浄ユニット本体 	<b>赤色袋</b> INAX用取付板 (白) 使用しません	<b>透明袋</b> 洗浄ハンドル  金属板  コードクリップ  パッキン  サンドペーパー  シール  輪鎖用フック 
<b>青色袋</b> レバー B-2  レバー B-1  TOTO用スペーサー (グレー) TOTO用取付板 (グレー) インシュロック* 	レバー A  レバー C  レバー D  使用しません	

\* : インシュロックは、レバーとタンク内部の部品が干渉する場合に使用します。

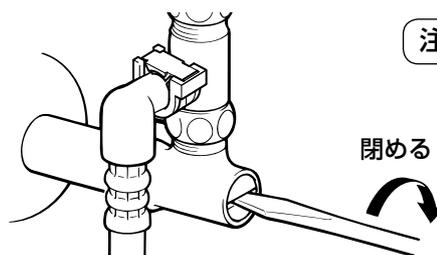
■ : この範囲内の部品は使用しませんので、袋から取り出さないでください。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

# 1 取付前準備

1. 止水栓を閉めてタンクへの給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを操作してタンクから水を抜きます。
3. ロータンクフタを取り外します。

参考 1



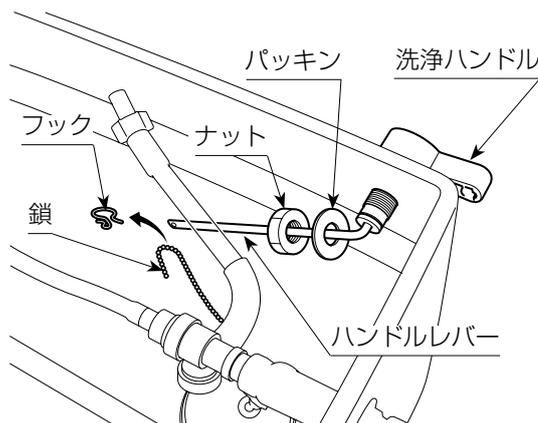
注意 1

# 2 既存洗浄ハンドルの取外し

既存の洗浄ハンドルおよびハンドルレバーを取り外します。

ハンドルレバーからフックと鎖を外します。

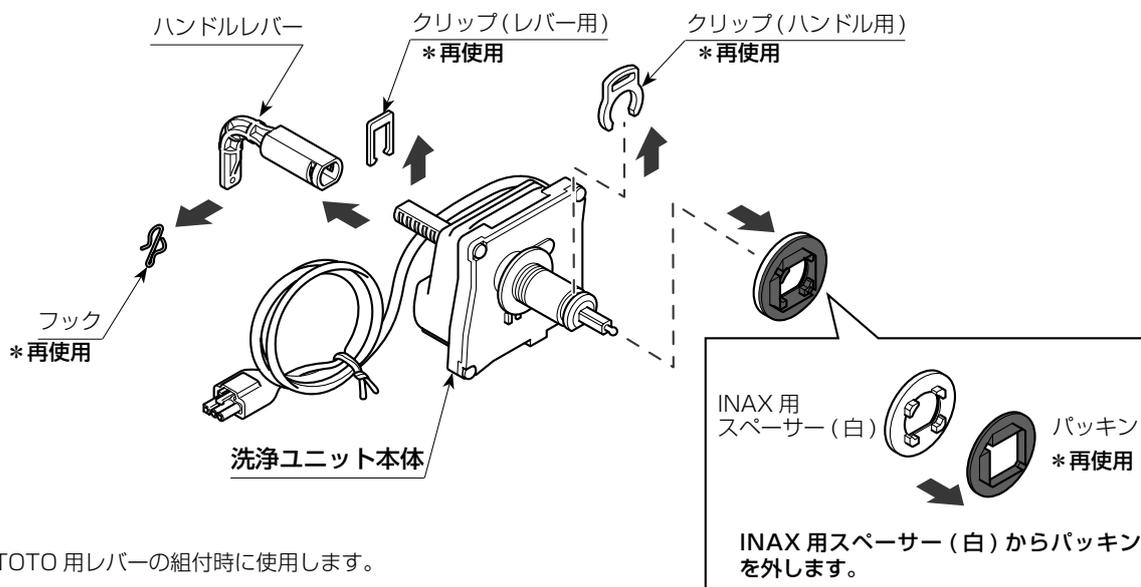
※ 機種または製造時期によってナットやパッキン・ハンドルレバーの形状が異なる場合があります。



# 3 洗浄ユニット取付前部品準備

洗浄ユニット本体から取り外した部品を再使用する場合がありますので、取り外しの際は、破損しないようにご注意ください。

1. 洗浄ユニット本体から下記のように各部品を取り外します。



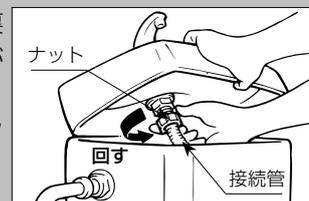
\*再使用：TOTO 用レバーの組付時に使用します。

## 注意 1

- 止水栓は調節してありますので再使用时、元の位置に戻す必要があります。
- 手洗吐水口付の場合は、タンクフタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。トイレ内を濡らすおそれがあります。

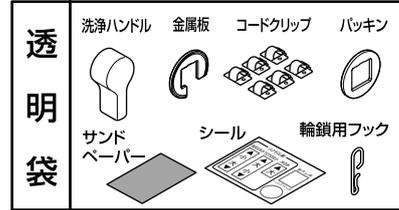
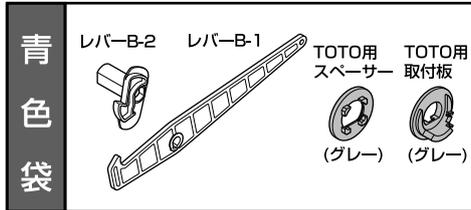
## 参考 1

手洗吐水口付の場合は、フタの裏側にナットやクリップで接続管が付いている場合があります。ナットやクリップを外し、タンクフタから接続管を外します。



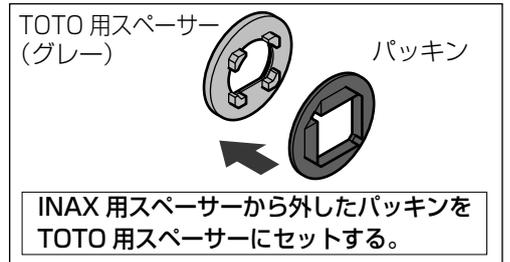
# TOTO 便器 / Bタイプ施工方法

- 青色袋からレバー B-1・B-2 と TOTO 用スペーサー（グレー）、TOTO 用取付板（グレー）およびクリップ（レバー用）を取り出します。（青色袋内のその他の部品は使用しません）
- 透明袋を開封し、部品の準備をします。



- TOTO 用スペーサー（グレー）にパッキンを取り付けます。

※ パッキンは、前ページで INAX 用スペーサーから外したパッキンです。必ず、TOTO 用スペーサーに取り付けてください。



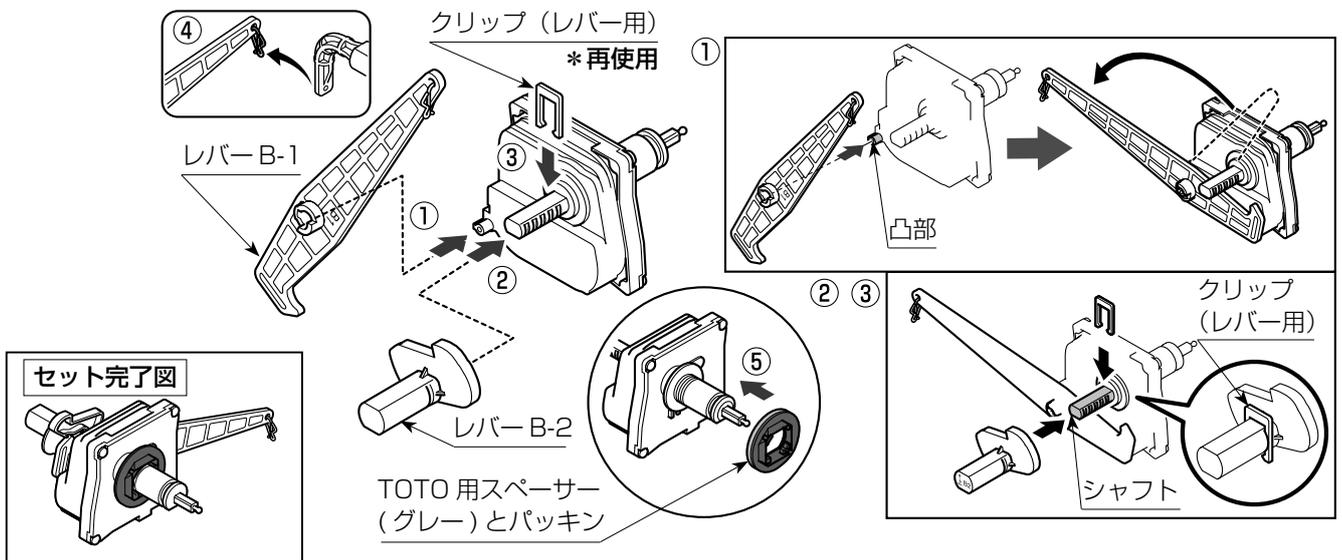
## 4 洗浄ユニット本体のセット

- レバー B-1 と B-2 を洗浄ユニット本体にセットします。

- レバー B-1 を立てた状態で洗浄ユニット本体左下の凸部に差し込み、回して横にします。①
- レバー B-2 をシャフトの一番奥まで差し込み②、溝にクリップ（レバー用）を入れて固定します。（3番目の溝）③
- ハンドルレバーから外したフックをレバー B-1 に取り付けます。④

- TOTO 用スペーサー（グレー）を洗浄ユニット本体に取り付けます。・・・⑤

注意 2



### 注意 2

- レバー類は必ず、奥まで差し込み、クリップで確実に固定してください。
- ※ 長さが合わないと洗浄不良になります。また、クリップが途中までしか差し込んでいないと、外れて洗浄不能になります。

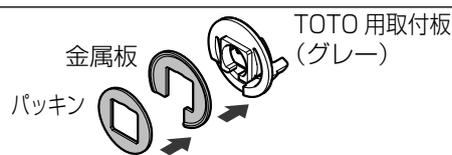
### 注意 3

- 洗浄ユニット本体をタンク内に落とさないでください。
- ※ 本体内部に水が浸入して破損するおそれがあります。
- 本体が傾かないように注意してください。
- ※ 本体が傾くと洗浄不良の原因になります。

## 5 洗浄ユニット本体の取付け

### 1. TOTO 用取付板 (グレー) に金属板とパッキンをセットします。

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因となります。



透明袋から金属板とパッキンを取り出し、TOTO 用スペーサー(グレー)にセットする。

### 2. タンク穴に洗浄ユニット本体のハンドル接続部を通します。・・・①

注意 3

### 3. 洗浄ユニット本体を固定します。

(1) TOTO 用取付板 (グレー) をハンドル接続部に差し込み②、クリップ (ハンドル用) で固定します。③

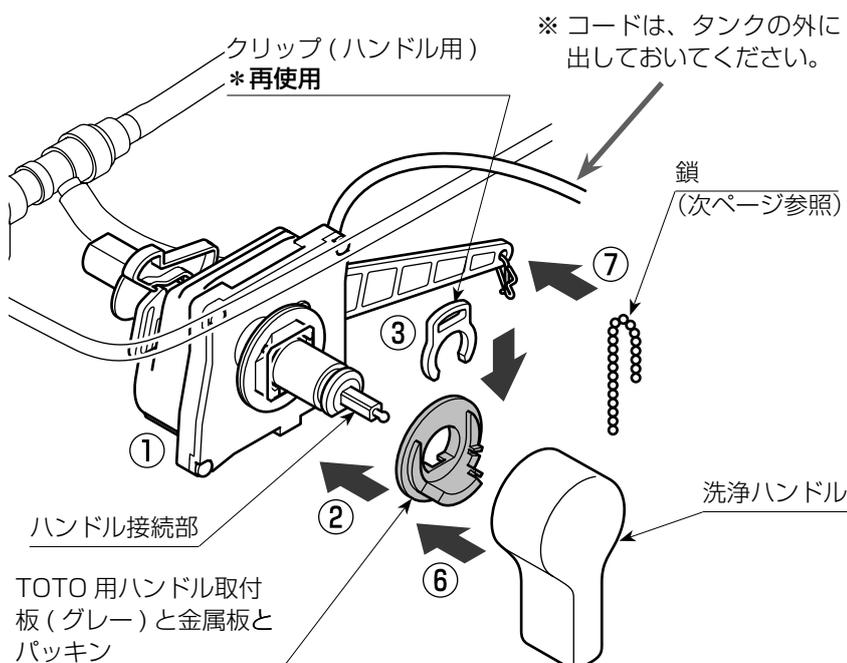
※ クリップ (ハンドル用) は、ハンドル接続部の溝に確実にはめ込んでください。・・・④

(2) 本体のナットを工具を使って締め付けます。(締めトルク: 2.5 ~ 3.0 N・m) ・・・⑤

注意 4

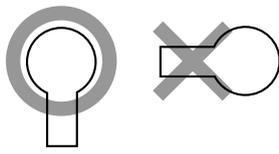
### 4. 洗浄ハンドルを取り付けます。・・・⑥

注意 5

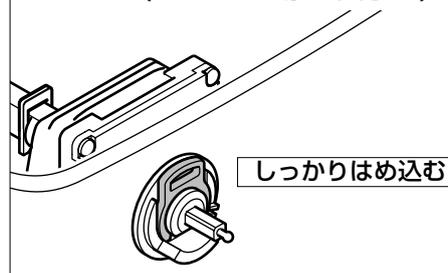


下に向け、カチッと音がするまではめ込みます。

#### 洗浄ハンドルの向き



#### ④ クリップ (ハンドル用の取付け)



#### ⑤ ナットの締め付け



#### 注意 4

- クリップ (ハンドル用) はしっかりはめ込んでください。  
※ はまっていないと洗浄不良の原因になります。
- 固定用ナットの締めトルクは、2.5 ~ 3.0 N・m が適正です。  
※ 締め付けが緩いと洗浄不良になるおそれがあります。  
※ 締め過ぎると破損するおそれがあります。

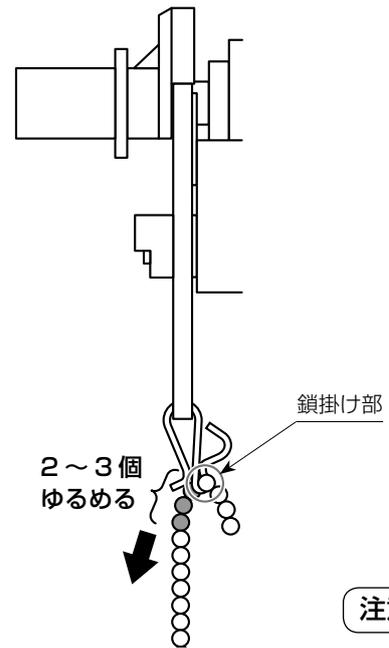
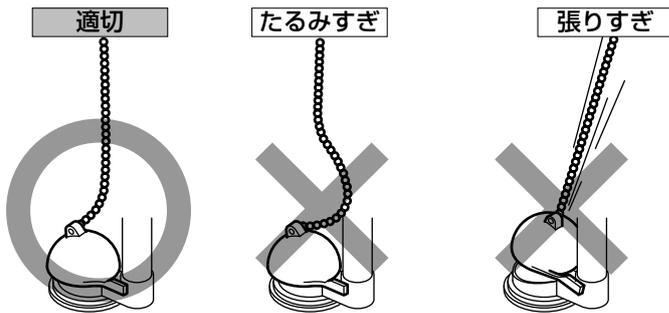
#### 注意 5

- 洗浄ユニットのハンドルは、上図のようにレバー部分が下に向くように取り付けてください。既設 (TOTO) ハンドルとは向きが異なります。  
※ 止水不良の原因になります。

# TOTO 便器 / Bタイプ施工方法

## 5. 鎖の長さを調節します。・・・⑦

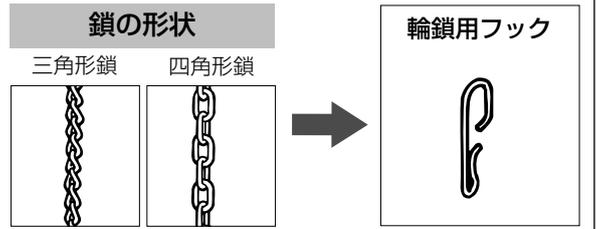
- (1) 排水弁が上がらない程度に鎖を張り、フックの鎖掛け部に合わせます。
- (2) 合わせた玉から2～3個ゆるめて、鎖掛け部に鎖をかけます。
- (3) 洗浄ハンドルを操作してレバーおよび排水弁がスムーズに動くことを確認します。



注意 6

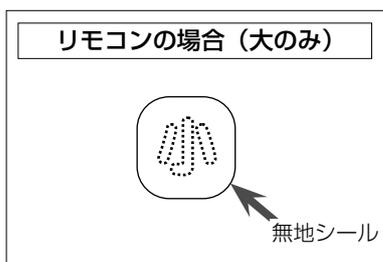
鎖を調べて、適切なフックをお選びください。

鎖の形状によってフックが異なります。  
右記の形状の場合は、輪鎖用フックを使用してください。



## 6 シールの貼付け

リモコンの「小」スイッチにシールを下図のようにしっかり貼り付けます。



### 注意 6

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れて、動作の妨げにならないことを確認してください。  
また、鎖の張りすぎやたるみすぎがないことを確認してください。  
※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

**7** 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ参照)

**8** 便器洗浄モードの設定 (41 ページ参照)

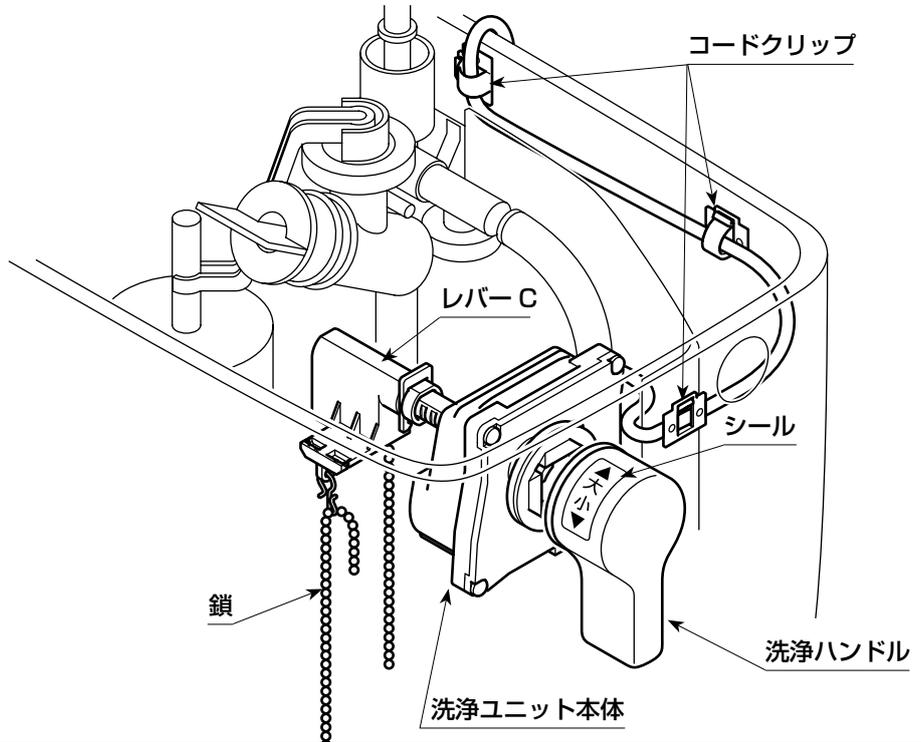
※設定しないと洗浄不良の原因となります。

**9** 試運転 (45 ページ参照)

## ■ 施工完了図

### 【作業手順】

- ① 取付前準備 (26 ページ)
- ② 既存洗浄ハンドルの取外し (26 ページ)
- ③ 洗浄ユニット取付前部品準備 (26 ページ)
- ④ 洗浄ユニット本体のセット (27 ページ)
- ⑤ 洗浄ユニット本体の取付け (28 ページ)
- ⑥ シールの貼付け (29 ページ)
- ⑦ 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ)
- ⑧ 便器洗浄モードの設定 (41 ページ)
- ⑨ 試運転 (45 ページ)



## ■ 使用部品 (下図にしたがって必要な部品だけを使用してください。)

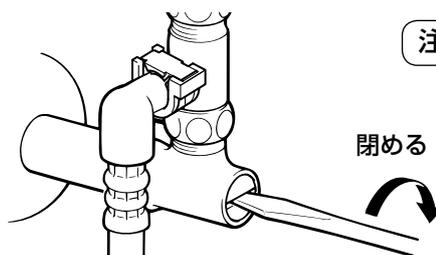
洗浄ユニット本体 	<b>赤色袋</b> INAX用取付板 (白) 使用しません	<b>透明袋</b> 洗浄ハンドル 金属板 コードクリップ パッキン シール 輪鎖用フック サンドペーパー

：この範囲内の部品は使用しませんので、袋から取り出さないでください。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

### 1 取付前準備

1. 止水栓を閉めてタンクへの給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを操作してタンクから水を抜きます。
3. ロータンクフタと中フタを取り外します。 参考 1



注意 1

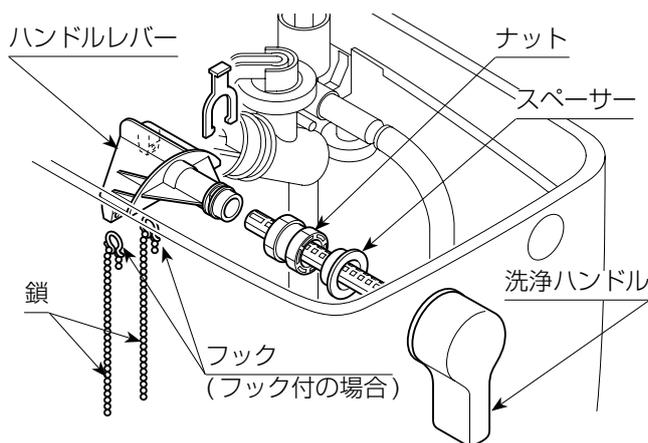
### 2 既存洗浄ハンドルの取外し

既存の洗浄ハンドルおよびハンドルレバーを取り外します。

フック付の場合：ハンドルレバーから 2 本の鎖をフックごと外します。

フック無の場合：ハンドルレバーから 2 本の鎖を外します。

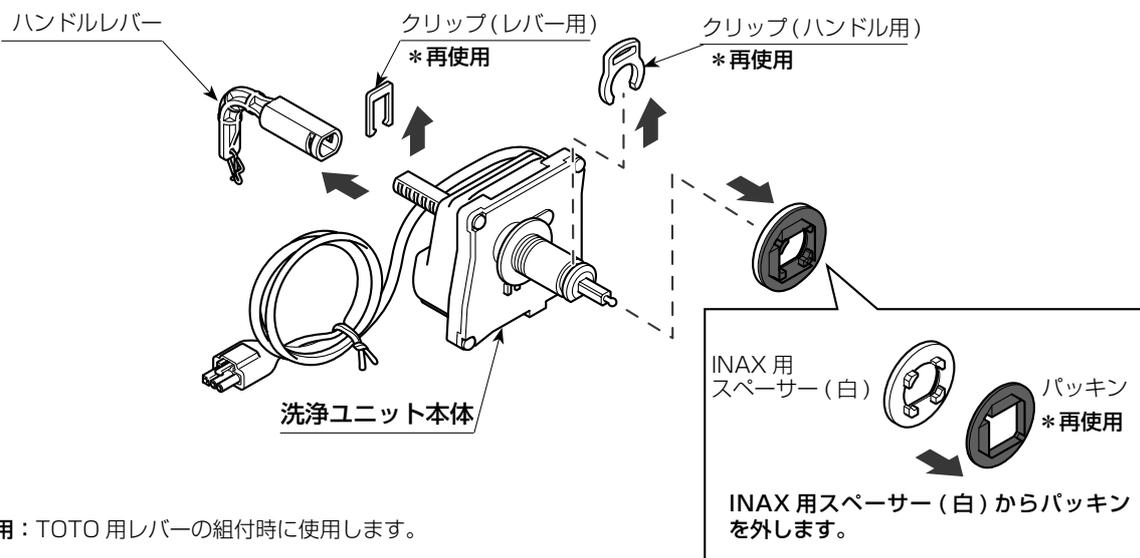
※ 機種または製造時期によってナットやパッキン・ハンドルレバーの形状が異なる場合があります。



### 3 洗浄ユニット取付前部品準備

洗浄ユニット本体から取り外した部品を再使用する場合がありますので、取り外しの際は、破損しないようにご注意ください。

1. 洗浄ユニット本体から下記のように各部品を取り外します。



\*再使用：TOTO 用レバーの組付時に使用します。

#### 注意 1

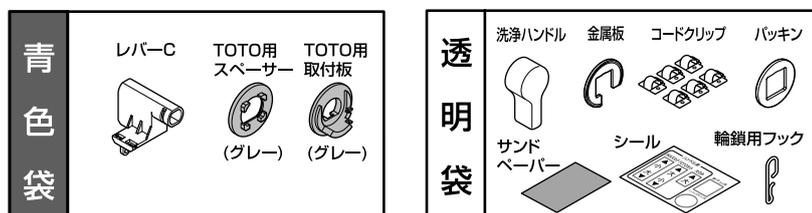
- 止水栓は調節してありますので再使用时、元の位置に戻す必要があります。
- 手洗吐水口付の場合は、タンクフタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。トイレ内を濡らすおそれがあります。

#### 参考 1

手洗吐水口付の場合は、フタの裏側にナットやクリップで接続管が付いている場合があります。ナットやクリップを外し、タンクフタから接続管を外します。

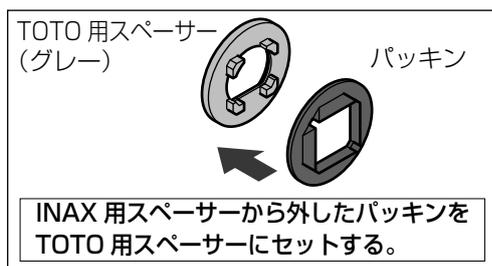


- 青色袋からレバー C と TOTO 用スペーサー (グレー)、TOTO 用取付板 (グレー) およびクリップ (レバー用) を取り出します。(青色袋内のその他の部品は使用しません)
- 透明袋を開封し、部品の準備をします。



- TOTO 用スペーサー (グレー) にパッキンを取り付けます。

※ パッキンは、前ページで INAX 用スペーサーから外したパッキンです。必ず、TOTO 用スペーサーに取り付けてください。



## 4 洗浄ユニット本体のセット

- レバー C を洗浄ユニット本体にセットします。

注意 2

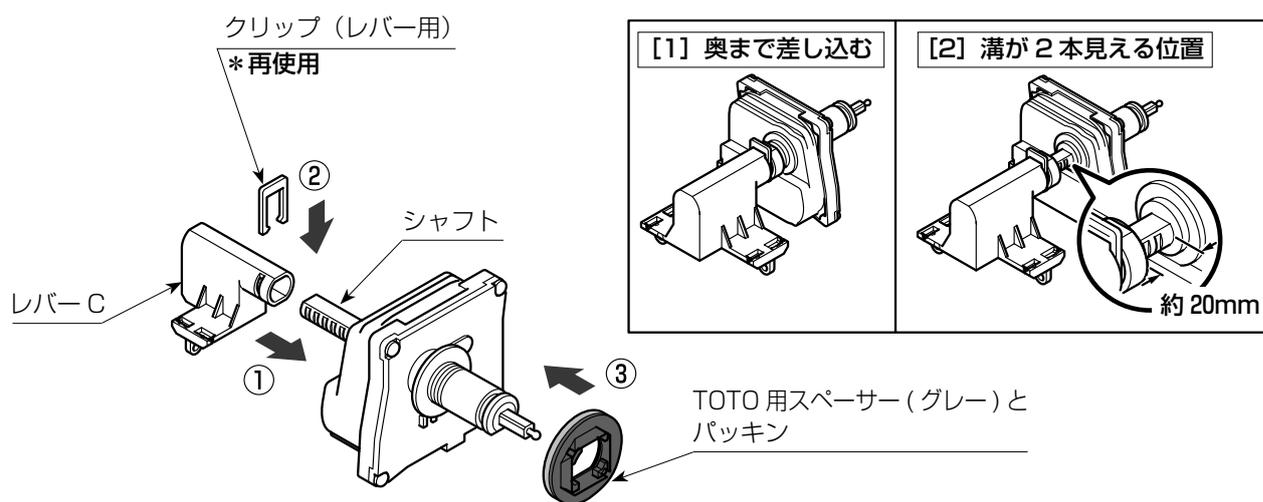
【CS670 系便器の場合】:

レバー C をシャフトの一番奥まで差し込み①、クリップ (レバー用) で固定します。② (下記【1】参照)

【CS20・CS22・CS30・CS80・CS82・CS90 系便器の場合】:

レバー C をシャフトに差し込み①、洗浄ユニット本体側から 4 番目の溝にクリップ (レバー用) を入れて固定します。② (下記【2】参照)

- TOTO 用スペーサー (グレー) を洗浄ユニット本体に取り付けます・・・③



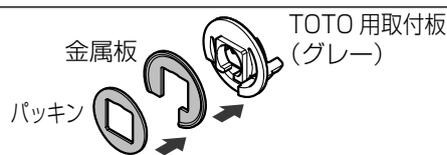
注意 2

- レバー類は必ず、決められた位置まで差し込み、クリップで確実に固定してください。  
※ 長さが合わないと洗浄不良になります。また、クリップが途中までしか差し込んでいないと、外れて洗浄不能になります。

## 5 洗浄ユニット本体の取付け

### 1. TOTO 用取付板 (グレー) に金属板とパッキンをセットします。

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因となります。



透明袋から金属板とパッキンを取り出し、TOTO 用スペーサー(グレー)にセットする。

### 2. タンク穴に洗浄ユニット本体のハンドル接続部を通します。・・・①

注意 3

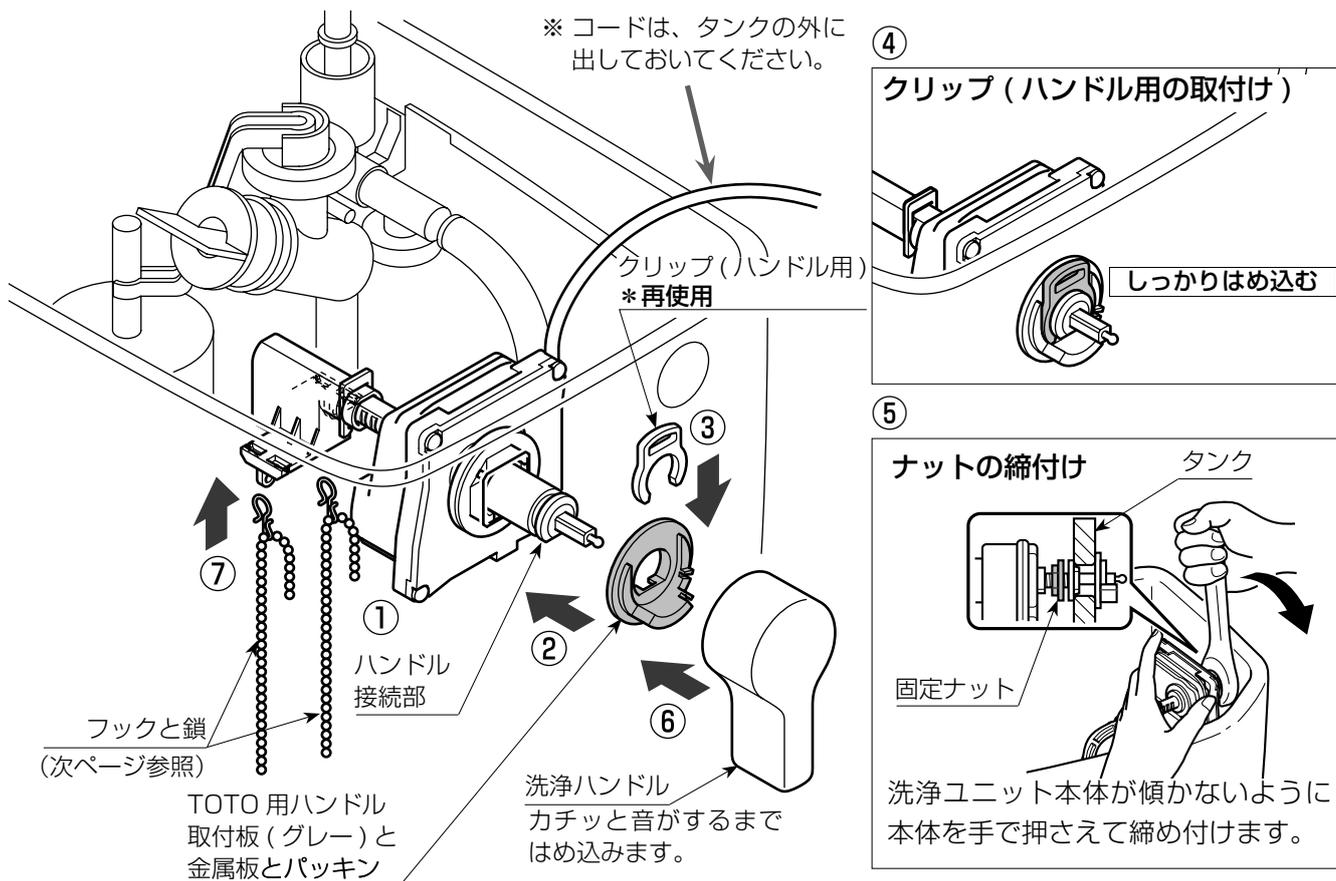
### 3. 洗浄ユニット本体を固定します。

(1) TOTO 用取付板 (グレー) をハンドル接続部に差し込み②、クリップ (ハンドル用) で固定します。③

※ クリップ (ハンドル用) は、ハンドル接続部の溝に確実にはめ込んでください。・・・④

(2) 本体のナットを工具を使って締め付けます。(締めトルク: 2.5 ~ 3.0 N・m) ・・・⑤

### 4. 洗浄ハンドルを取り付けます。・・・⑥



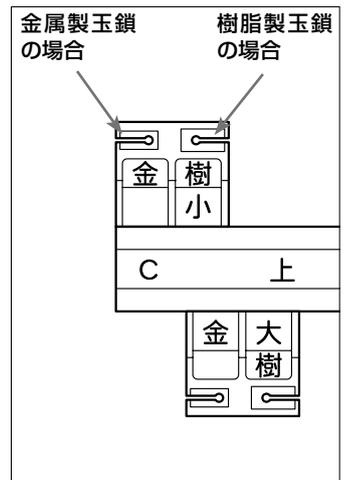
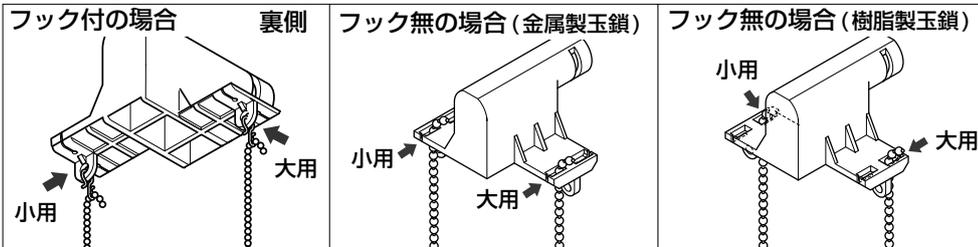
#### 注意 3

- 洗浄ユニット本体をタンク内に落とさないでください。  
※ 本体内部に水が浸入して破損するおそれがあります。
- 本体が傾かないように注意してください。  
※ 本体が傾くと洗浄不良の原因になります。
- インナータンクと陶器の間に部品を落とさないように注意してください。
- クリップ (ハンドル用) はしっかりはめ込んでください。  
※ はまっていないと洗浄不良の原因になります。
- 固定用ナットの締めトルクは、2.5 ~ 3.0 N・m が適正です。  
※ 締め付けが緩いと洗浄不良になるおそれがあります。  
※ 締め過ぎると破損するおそれがあります。

# TOTO 便器 / Cタイプ施工方法

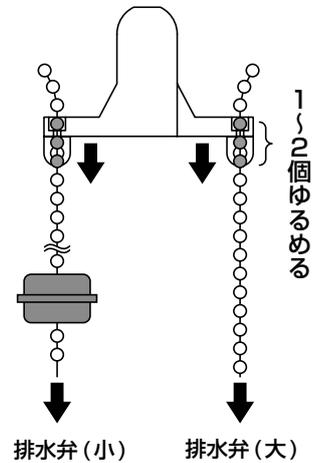
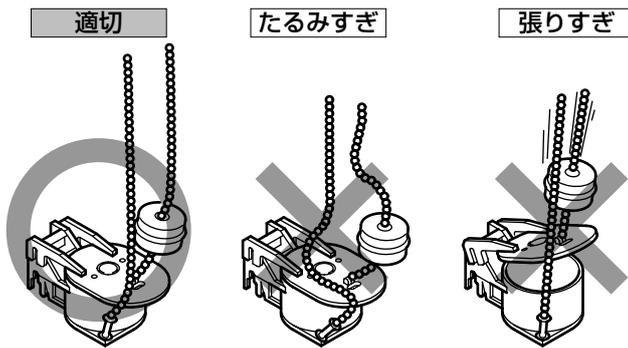
## 5. 鎖の長さを調節します。・・・⑦

- (1) フック付の場合、フックをレバーに取り付けます。
- (2) レバーを平行に保ち、排水弁が上がらない程度に鎖を張り、フック付はフックの鎖掛け部に合わせ、フック無はレバーの溝に合わせます。  
フック無の場合、金属製は細い溝へ、樹脂製は太い溝へ差し込みます。



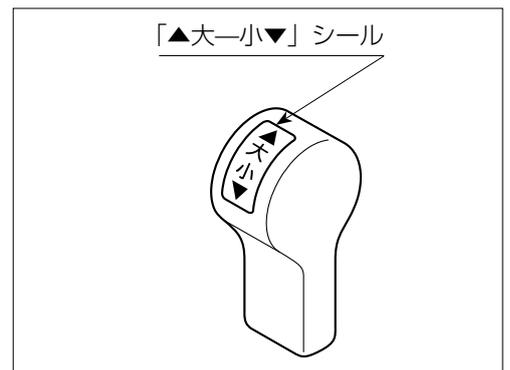
- (3) 合わせた玉から 1～2 個ゆるめて、フック付は鎖掛け部に鎖をかけ、フック無は溝の奥までしっかり鎖を差し込みます。
- (4) 洗浄ハンドルを左右に操作してレバーおよび 2 個の排水弁がスムーズに動くことを確認します。

注意 5



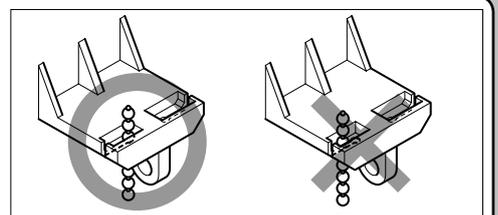
## 6 シールの貼付け

洗浄ハンドルにハンドル用の TOTO 大小シール (▲大—小▼) のシールを下図のようにしっかり貼り付けます。



注意 5

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れて、動作の妨げにならないことを確認してください。  
また、鎖の張りすぎやたるみすぎがないことを確認してください。  
※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。
- フック無しの場合、鎖はレバーの溝の一番奥まで差し込んでください。  
※ 鎖が外れて洗浄不良の原因となります。



(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

**7** 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ参照)

**8** 便器洗浄モードの設定 (41 ページ参照)

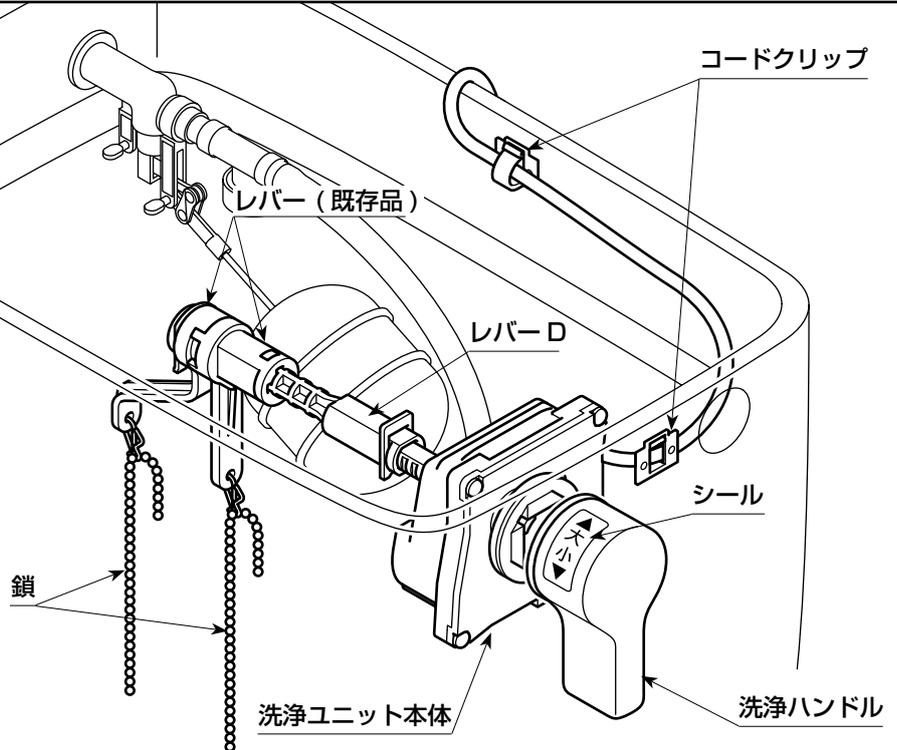
※設定しないと洗浄不良の原因となります。

**9** 試運転 (45 ページ参照)

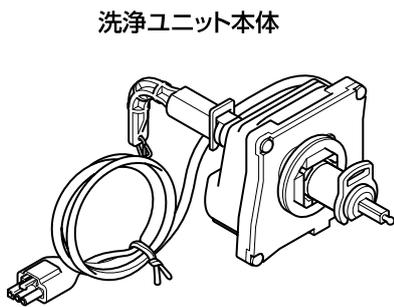
## ■ 施工完了図

### 【作業手順】

- ① 取付前準備 (32 ページ)
- ② 既存洗浄ハンドルの取外し (32 ページ)
- ③ 洗浄ユニット取付前部品準備 (32 ページ)
- ④ 洗浄ユニット本体のセット (33 ページ)
- ⑤ 洗浄ユニット本体の取付け (34 ページ)
- ⑥ シールの貼付け (35 ページ)
- ⑦ 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ)
- ⑧ 便器洗浄モードの設定 (41 ページ)
- ⑨ 試運転 (45 ページ)



## ■ 使用部品 (下図にしたがって必要な部品だけを使用してください。)

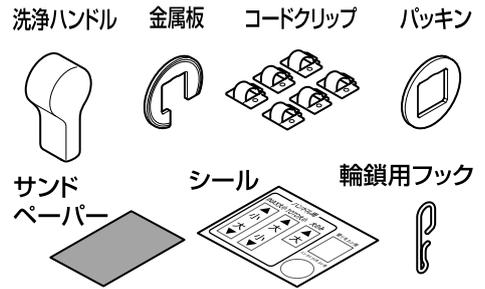


赤  
色  
袋

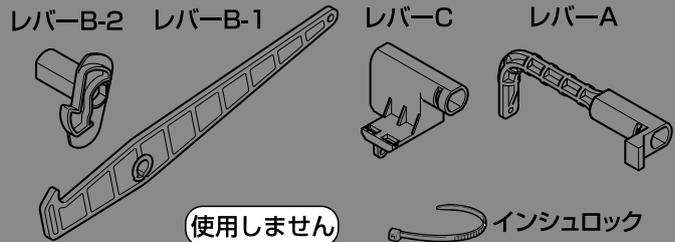
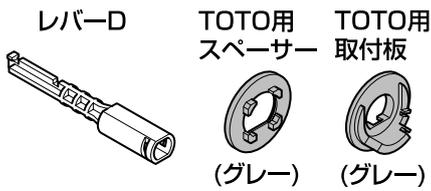


INAX用  
取付板  
(白)  
使用しません

透  
明  
袋



青  
色  
袋



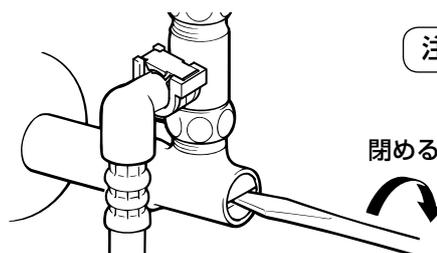
■ : この範囲内の部品は使用しませんので、袋から取り出さないでください。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

## 1 取付前準備

1. 止水栓を閉めてタンクへの給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを操作してタンクから水を抜きます。
3. ロータンクフタを取り外します。

参考 1

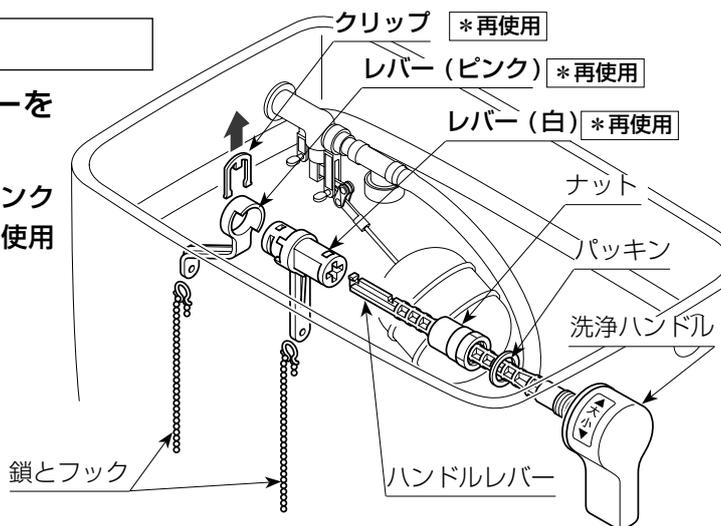
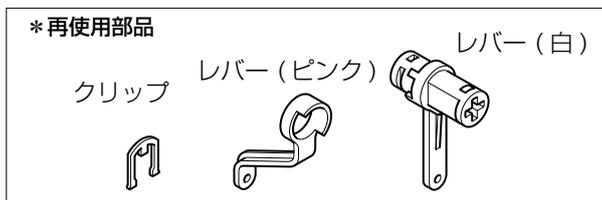


注意 1

## 2 既存洗浄ハンドルの取外し

既存の洗浄ハンドルおよびハンドルレバーを取り外します。

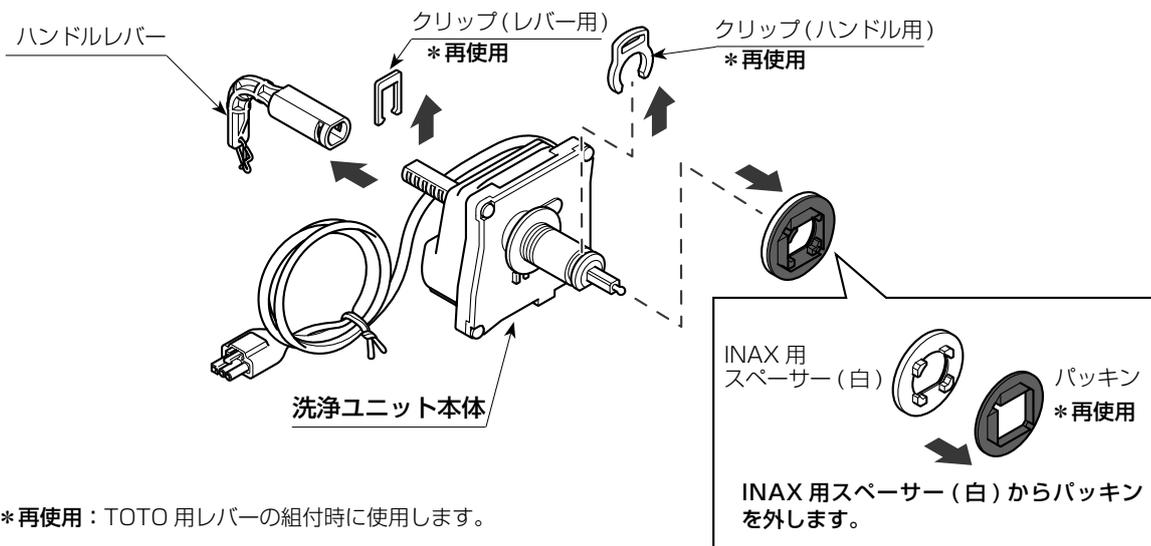
右図に示してある (\*再使用) 2 個のレバー (ピンクと白) とクリップは、TOTO 用レバーの組付時に使用しますので破損しないように注意してください。



## 3 洗浄ユニット取付前部品準備

洗浄ユニット本体から取り外した部品を再使用する場合がありますので、取り外しの際は、破損しないようにご注意ください。

1. 洗浄ユニット本体から下記のように各部品を取り外します。



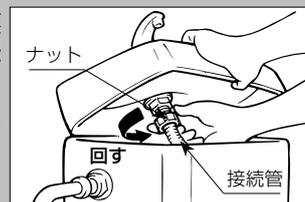
\*再使用：TOTO 用レバーの組付時に使用します。

### 注意 1

- 止水栓は調節してありますので再使用时、元の位置に戻す必要があります。
- 手洗吐水口付の場合は、タンクフタを外したら再び取り付けるまで止水栓を開けないでください。トイレ内を濡らすおそれがあります。

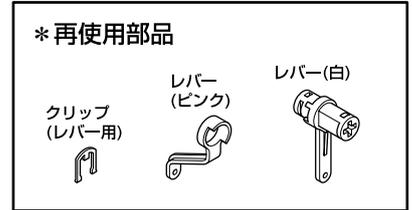
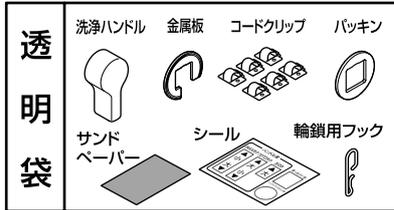
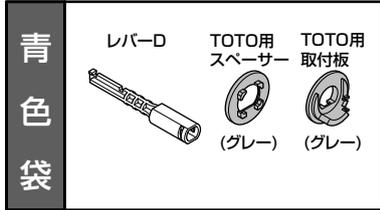
### 参考 1

手洗吐水口付の場合は、フタの裏側にナットやクリップで接続管が付いている場合があります。ナットやクリップを外し、タンクフタから接続管を外します。

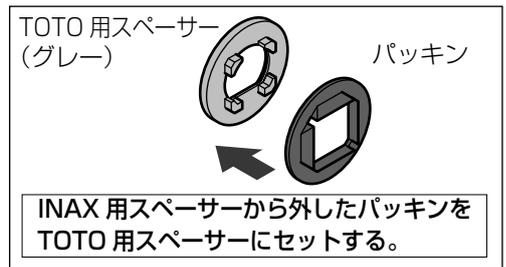


# TOTO 便器 / Dタイプ施工方法

- 青色袋からレバー D と TOTO 用スペーサー (グレー)、TOTO 用取付板 (グレー) およびクリップ (レバー用) を取り出します。(青色袋内のその他の部品は使用しません)
- タンクから外したレバー類とクリップを用意し、透明袋を開封して部品の準備をします。



- TOTO 用スペーサー (グレー) にパッキンを取り付けます。  
※ パッキンは、前ページで INAX 用スペーサーから外したパッキンです。必ず、TOTO 用スペーサーに取り付けてください。



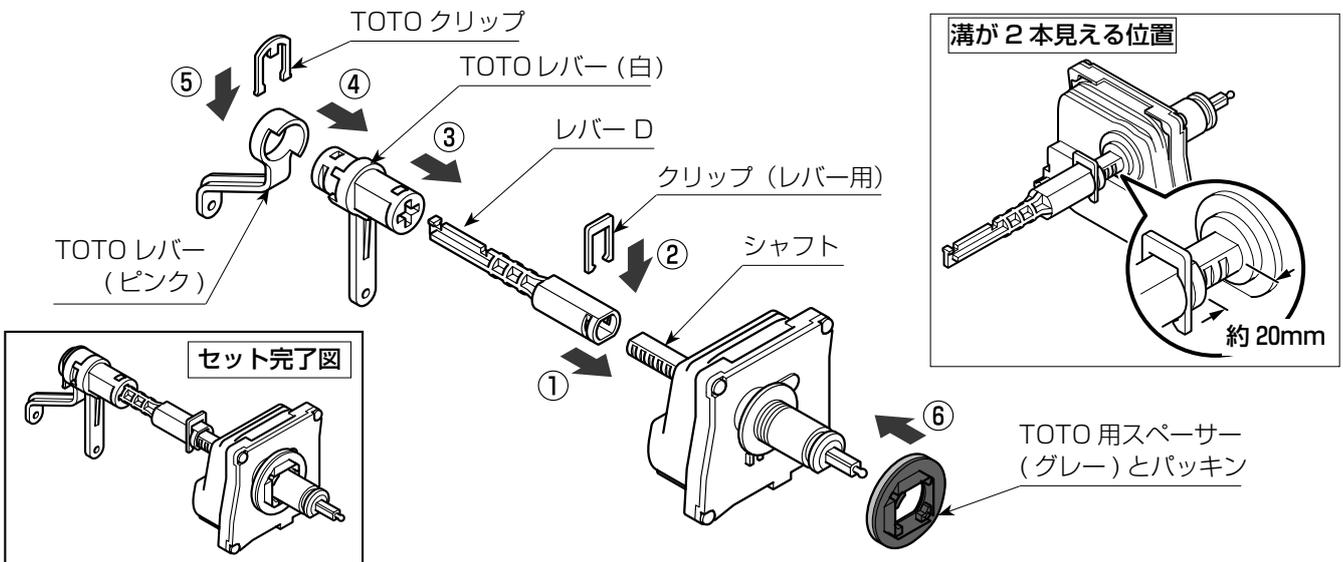
## 4 洗浄ユニット本体のセット

- ハンドルレバーをセットします。

**注意 2**

- (1) レバー D をシャフトに差し込み①、洗浄ユニット本体側から 4 番目の溝にクリップ (レバー用) を入れて固定します。②
- (2) TOTO レバー (白とピンク) をレバー D にセットし③④、TOTO クリップで固定します。⑤

- TOTO 用スペーサー (グレー) を洗浄ユニット本体に取り付けます。・・・⑥



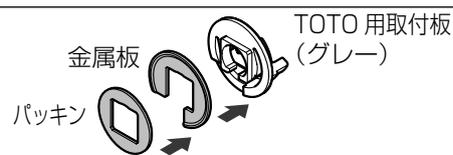
**注意 2**

- レバー類は必ず、奥まで差し込み、クリップで確実に固定してください。  
※ 長さが合わないと洗浄不良になります。また、クリップが途中までしか差し込んでいないと、外れて洗浄不能になります。

## 5 洗浄ユニット本体の取付け

### 1. TOTO 用取付板 (グレー) に金属板とパッキンをセットします。

※ 金属板とパッキンは必ず、取り付けてください。取り付けないと取付板が変形し、破損の原因となります。



透明袋から金属板とパッキンを取り出し、TOTO 用スペーサー (青色袋から) にセットする。

### 2. タンク穴に洗浄ユニット本体のハンドル接続部を通します。・・・①

注意 3

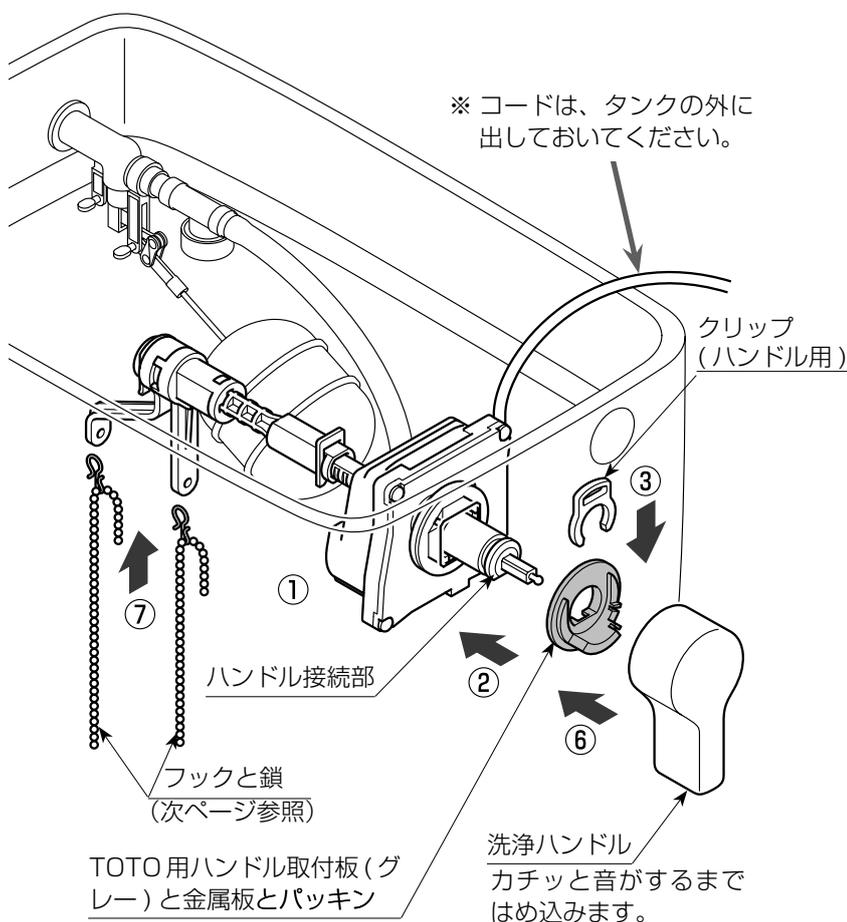
### 3. 洗浄ユニット本体を固定します。

(1) TOTO 用取付板 (グレー) をハンドル接続部に差し込み②、クリップ (ハンドル用) で固定します。③

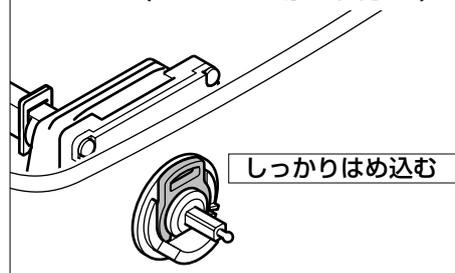
※ クリップ (ハンドル用) は、ハンドル接続部の溝に確実にはめ込んでください。・・・④

(2) 本体のナットを工具を使って締め付けます。(締めトルク: 2.5 ~ 3.0 N・m) ・・・⑤

### 4. 洗浄ハンドルを取り付けます。・・・⑥



#### ④ クリップ (ハンドル用の取付け)



#### ⑤ ナットの締め付け

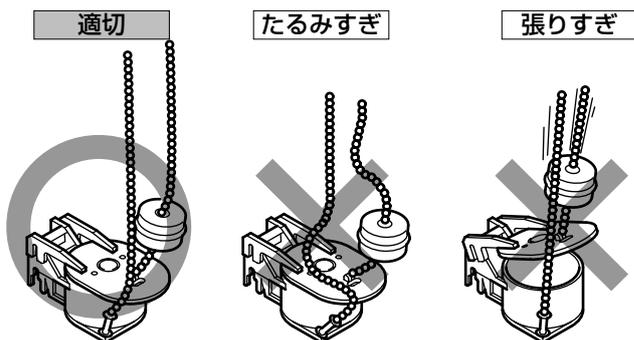


#### 注意 3

- 洗浄ユニット本体をタンク内に落とさないでください。  
※ 本体内部に水が浸入して破損するおそれがあります。
- 本体が傾かないように注意してください。  
※ 本体が傾くと洗浄不良の原因になります。
- インナータンクと陶器の間に部品を落とさないように注意してください。
- クリップ (ハンドル用) はしっかりとはめ込んでください。  
※ はまっていないと洗浄不良の原因になります。
- 固定用ナットの締めトルクは、2.5 ~ 3.0 N・m が適正です。  
※ 締め付けが緩いと洗浄不良になるおそれがあります。  
※ 締め過ぎると破損するおそれがあります。

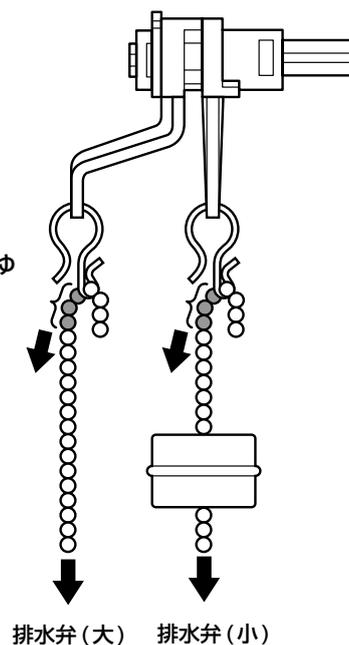
## 5. 鎖の長さを調節します。・・・⑦

- (1) フックをレバーに取り付けます。
- (2) レバーの先端を垂直にたらしのまま、排水弁が上がらない程度に鎖を張り、フックの鎖掛け部に合わせます。
- (3) 合わせた玉から2～3個ゆるめて、鎖掛け部に鎖をかけます。
- (4) 洗浄ハンドルを左右に操作してレバーおよび2個の排水弁がスムーズに動くことを確認します。



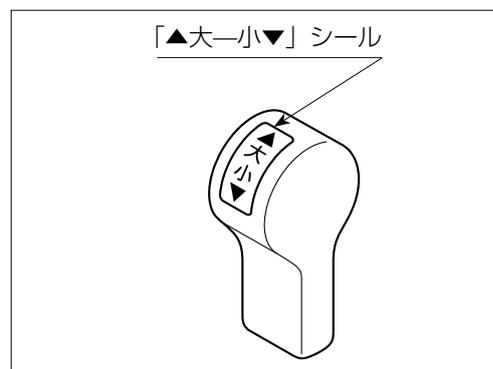
注意 4

2～3個ゆるめる



## 6 シールの貼付け

洗浄ハンドルにハンドル用のTOTO 大小シール(▲大—小▼)のシールを右図のようにしっかり貼り付けます。



注意 4

- 鎖やレバーが浮玉など他のものに触れて、動作の妨げにならないことを確認してください。
- また、鎖の張りすぎやたるみすぎがないことを確認してください。
- ※ 十分に水が流れなかったり、水が流れっ放しとなる原因となります。

(必ず 5, 6 ページの表にてタイプを確認してください。)

**7** 洗浄ユニットコードの接続と取回し (37 ページ参照)

**8** 便器洗浄モードの設定 (41 ページ参照)

※設定しないと洗浄不良の原因となります。

**9** 試運転 (45 ページ参照)

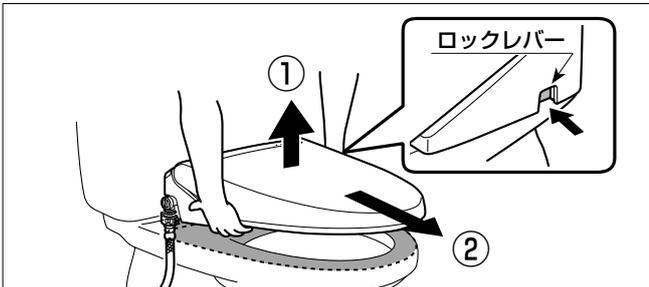
# 洗浄ユニットコードの接続と取回し

## 1 シャワートイレ本体の脱着

1. 電源を切ります。
2. 止水栓を閉めて給水を止めます。
3. 本体を取外します。

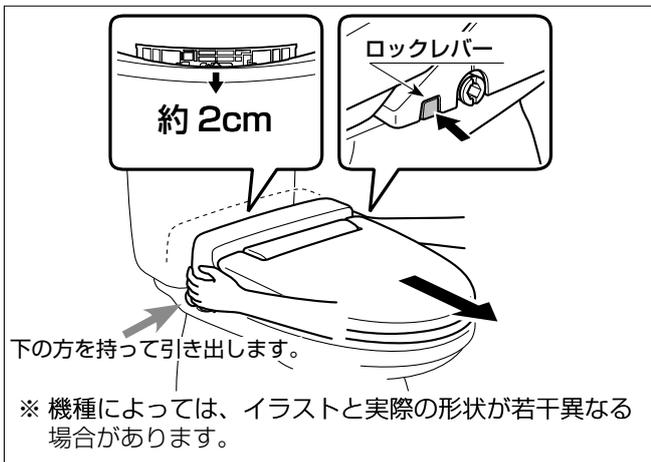
### 〈PASSO (EA20 型・EA10 型) の場合〉

- ① 本体向かって右側にあるロックレバーを押しながら、本体を静かに持ち上げる。
- ② ロックレバーを押しながら、手前にスライドさせる。



### 〈KA・PAシリーズ、スリムタイプ (PC12型) の場合〉

- ① 本体向かって右側にあるロックレバーを押しながら、約2cm手前にスライドさせる。
- ② ロックレバーから指を離して、さらにスライドさせる。



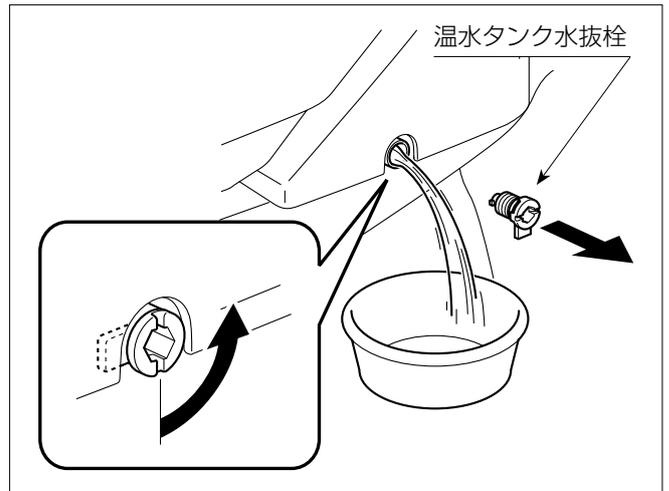
### 〈スリムタイプ (E55A 型) の場合〉

- ① 本体向かって左側にあるロックレバーを引いて、ロックを解除する。
- ② 本体を一番手前までスライドさせる。  
※このとき、ロックレバーが戻ります。
- ③ 再度ロックレバーを引き出してから、本体を手前にスライドさせる。

### 4. 貯湯式 (KA・PA シリーズ) の場合

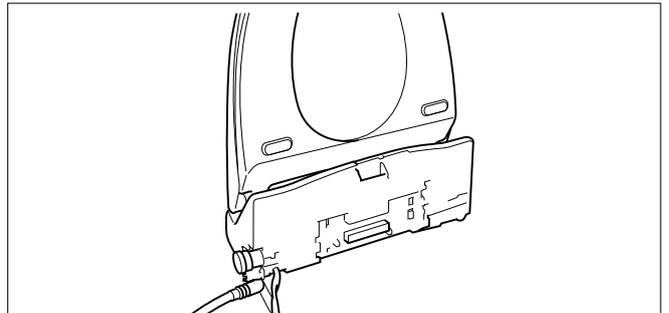
温水タンクに水が入っている場合は、温水タンク水抜栓を外して、温水タンクから水を抜きます。

マイナスドライバーを使って、水抜栓を90°回して外します。



水抜き完了後、水抜栓を取り付けます。工具を使って、反時計方向に90°回して確実に取り付け直します。

### 5. シャワートイレ本体を垂直に立てます。

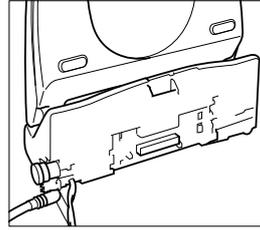


## 2

### シャワートイレ本体への接続

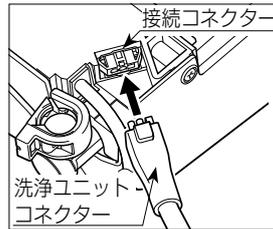
※シャワートイレの品番は、便フタ裏に記載してあります。

1. シャワートイレ本体を取り外します。  
※ シャワートイレ本体の施工説明書をご確認ください。
2. シャワートイレ本体を垂直に立てます。



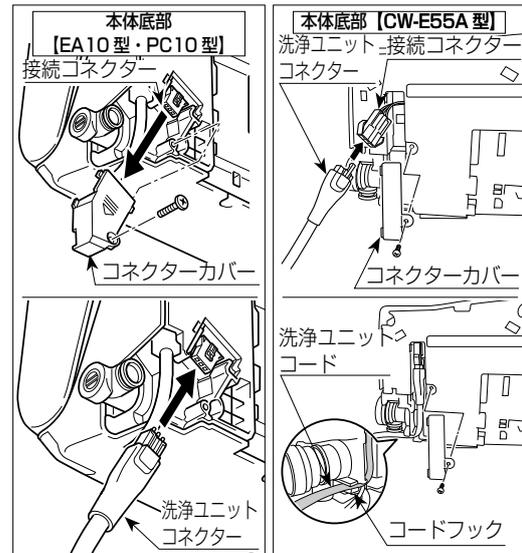
#### ■ PASSO (EA20 型) の場合の接続

3. シャワートイレ本体底部の左側にあるコネクタに洗浄ユニットコネクタを接続します。
4. 本体を取外しの逆の手順で取り付けます。



#### ■ PASSO(EA10 型)・スリムタイプ (CW-E55A 型・PC12 型) の場合の接続

3. シャワートイレ本体の底部にあるねじを外してコネクタカバーを外します。  
※ ねじを落としたり、紛失しないように注意してください。
4. 本体内部から接続コネクタを取り出します。  
※ CW-E55A 型のみ行います。
5. 洗浄ユニットコネクタと接続します。  
※ コネクタはしっかりとはめこんでください。
6. 接続したコネクタを本体内部に納め、洗浄ユニットコードをコードフックにかけます。  
※ CW-E55A 型のみ行います。
7. コネクタカバーを取り付け、ねじを締め付けて固定します。
8. 本体を取外しの逆の手順で取り付けます。  
※ CW-E55A 型の場合、取付完了後、必ずロックレバーを押し込み、本体をロックさせてください。



#### ■ KA・PA シリーズの場合の接続

3. シャワートイレ本体底部の右側にあるコネクタに洗浄ユニットコネクタを接続します。
4. 本体を取外しの逆の手順で取り付けます。



※ KA シリーズ (KA30 型) の洗浄ユニットコネクタを外す場合 (裏表紙参照)

# 洗浄ユニットコードの接続と取回し

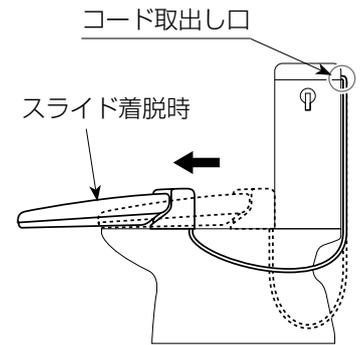
## 3 洗浄ユニットコードの取回し

コードクリップを使って、タンク内およびタンク背面にコードを取り回します。

1. コードクリップを貼り付ける前にコードを取り回してみ、コードに無理がかからないことや障害物がないことを確認します。コードは、陶器タンク背面から取り出します。

※ シャワートイレ本体のスライド着脱やリフトアップ、スライドアップを考慮し、シャワートイレ本体を便器から外してもコードが引っ張られないように余裕を持った取り回しをしてください。ただし、コードが床に着かないように注意してください。

※ コードをタンクフタでつぶさないようにしてください。



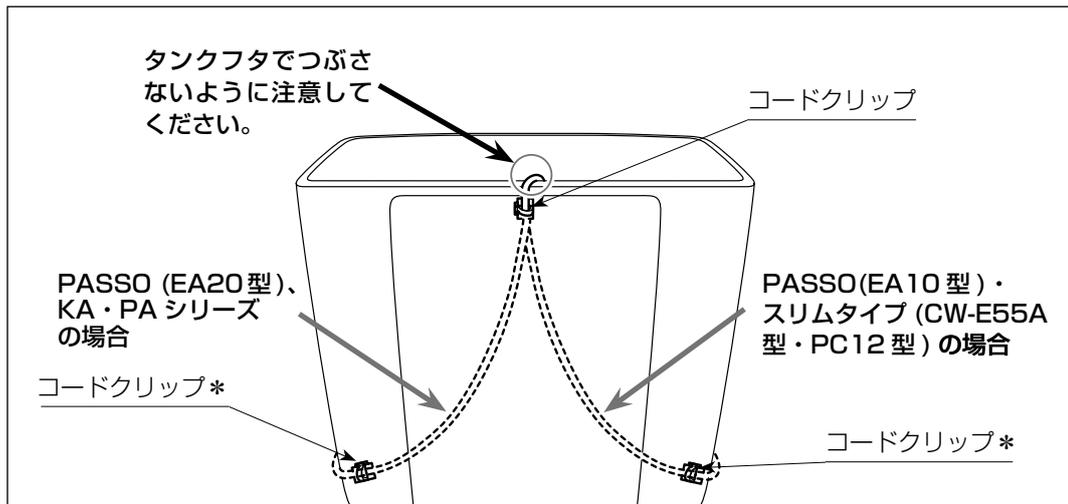
2. 同梱のサンドペーパーを使ってコードクリップを貼り付ける面をこすり、汚れや水あかなどをきれいにふき取ります。

3. 貼り付ける面が乾いていることを確認し、コードクリップを貼り付けます。

※ インナータンクのある機種は、インナータンクの内側にコードを取り回さないでください。

※ コードクリップ裏のテープの貼り直しはできません。

### ■ タンク背面

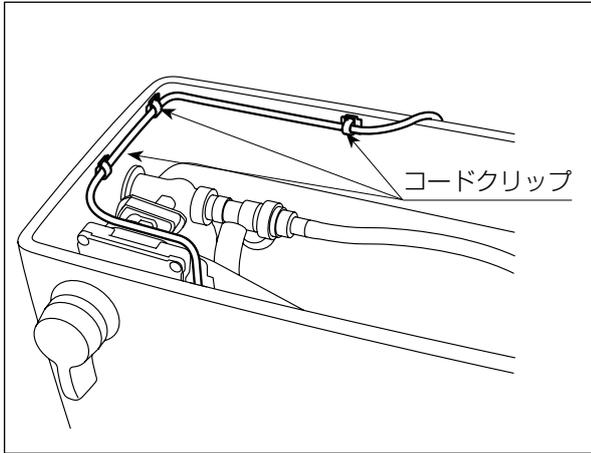


\* : 下側のコードクリップがタンク背面に取り付けられない場合は、側面に取り付けてください。

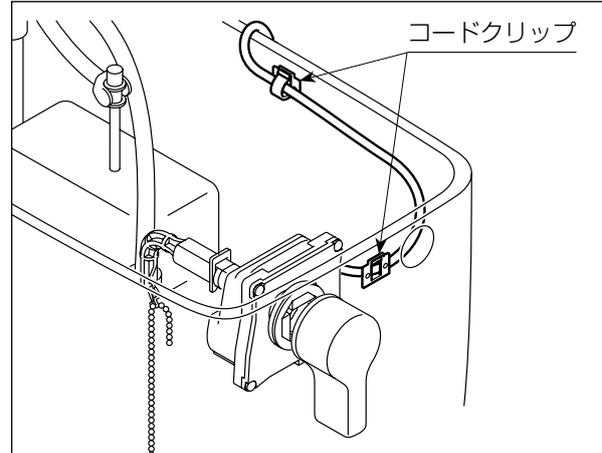
## ■ タンク内部

### 【インナータンクの無い場合】

〈前ハンドルの場合〉

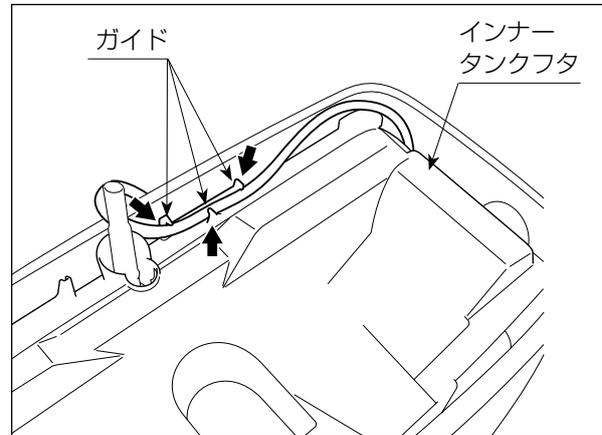
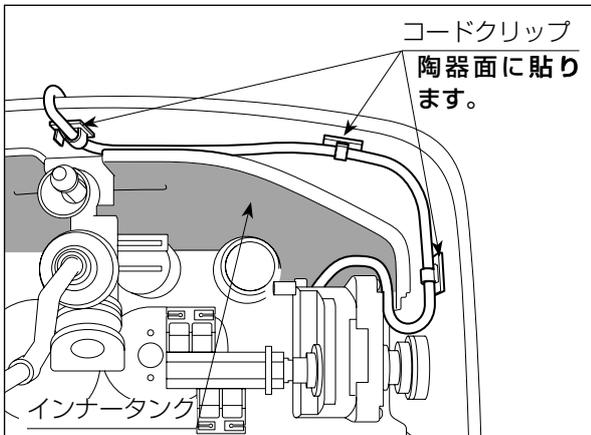


〈横ハンドルの場合〉



### 【インナータンクがある場合】

〈インナータンクフタにガイドがある場合〉



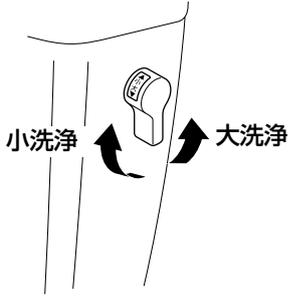
4. INAX W 節水便器以外は、「便器洗浄モードの変更」(41 ページ)を行ってください。  
 INAX W 節水便器は、「試運転」(45 ページ)を行ってください。

# 便器洗浄モードの変更

便器によって洗浄方式が異なるため、便器洗浄モード（洗浄方式）の変更が必要です。最初に取り付けたときは、下記「初期状態」になっておりますので、下記をご覧ください、設定終了後の状態へ便器洗浄モードを変更してください。

## ■便器洗浄モードの種類と確認

初期状態



小洗浄      大洗浄

● INAX W 節水便器

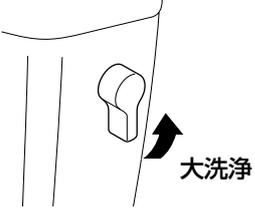
※ 上記は便器洗浄モードを変更する必要がありません。

- INAX W 節水便器以外  
(大 / 小ホールド洗浄、大のみ洗浄)
- TOTO 大のみ洗浄便器  
(B タイプ)

- TOTO 大のみ洗浄便器  
(A タイプ)

- TOTO 大小洗浄便器  
(C タイプ、D タイプ)

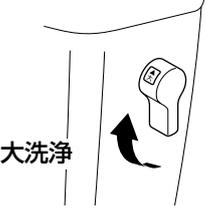
設定終了後の状態



大洗浄

● 「大小洗浄」 → 「大のみ洗浄」に変更

設定終了後の状態

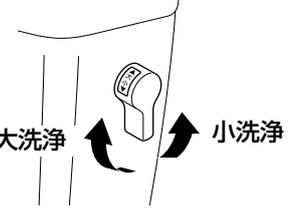


大洗浄

● 「大小洗浄」 → 「大のみ洗浄」に変更

● 大洗浄の回転方向を「反時計回り」 → 「時計回り」に変更

設定終了後の状態



大洗浄      小洗浄

● 大洗浄の回転方向を「反時計回り」 → 「時計回り」に変更

変更内容	INAX 便器		TOTO 便器			
	W 節水便器	W 節水便器以外	A タイプ	B タイプ	C タイプ	D タイプ
「大小洗浄」⇔「大のみ洗浄」 の切り替え操作	—	○	○	○	—	—
「反時計方向」⇔「時計方向」 の切り替え操作	—	—	○	—	○	○

上記の表にて操作を確認したら、次ページの手順にしたがって便器洗浄モードを変更してください。  
壁リモコンとインテリアリモコンでは、操作方法が異なりますので、ご注意ください。

# 便器洗浄モードの変更

## ■操作方法

1. リモコンに電池を挿入します。
2. シャワートイレの電源プラグを差し込み、電源ランプが点灯することを確認します。  
電源ランプが点灯しない場合は、リモコンの電源スイッチを押します。
3. 便器洗浄モードを変更します。  
(1) リモコンを壁から外し、リモコンの送信部をシャワートイレ本体の受信部に向けます。  
(2) 下表より操作を選択してリモコンのスイッチにて便器洗浄モードの変更を行います。  
(3) 各操作完了時、シャワートイレ本体側から、下表の反応があることを確認します。  
※変更後は、必ず試運転（45 ページ参照）を行ってください。  
※誤って設定された場合は、再度同じ操作で元に戻ります。

### KA・PA シリーズ、スリムタイプ (E55A 型) の場合

	「大小洗浄」⇔「大のみ洗浄」 の切り替え操作 ※シャワートイレ本体の電源ランプが、 スリムタイプ (E55A 型) は 2 回、KA・ PA シリーズは 1 回点滅します。 ※元に戻すのも同じ方法で行います。	「反時計方向」⇔「時計方向」 の切り替え操作 ※シャワートイレ本体の電源ランプが、 スリムタイプ (E55A 型) は 2 回、KA・ PA シリーズは 1 回点滅します。 ※元に戻すのも同じ方法で行います。
壁リモコンの場合 KA シリーズ、 スリムタイプ (E55A 型)	【ノズルそうじ】 + 【ビデ】 同じタイミングで 6 秒間押す。	【電源入/切】 + 【ノズルそうじ】 同じタイミングで 6 秒間押す。
壁リモコンの場合 PA シリーズ	【便座】 + 【温水】 同じタイミングで 6 秒間押してから ↓ 洗浄強さ [+ ] + 【節電 入/切】 同じタイミングで 2 秒間押す	【便座】 + 【温水】 同じタイミングで 6 秒間押してから ↓ 【おしり】 + 【便座】 同じタイミングで 2 秒間押す
インテリアリモコンの 場合	【節電 入/切】 + 【ビデ】 同じタイミングで 6 秒間押す。	【節電 入/切】 + 【パワフルまたはおしり】 同じタイミングで 6 秒間押す。
発電式リモコンの場合 PA シリーズ	① リモコンをホルダーから外して、裏面の黒いキャップを開け、【止】を 2 回押す。 ↓ ② 【おしり】 → 【+】 → 【-】 → 【+】の順に押す。 ↓ ③ リモコン裏面の黒いキャップを閉めて、ホルダーに収めてから、【止】を押す。	① リモコンをホルダーから外して、裏面の黒いキャップを開け、【止】を 2 回押す。 ↓ ② 【おしり】 → 【+】 → 【-】 → 【止】の順に押す。 ↓ ③ リモコン裏面の黒いキャップを閉めて、ホルダーに収めてから、【止】を押す。

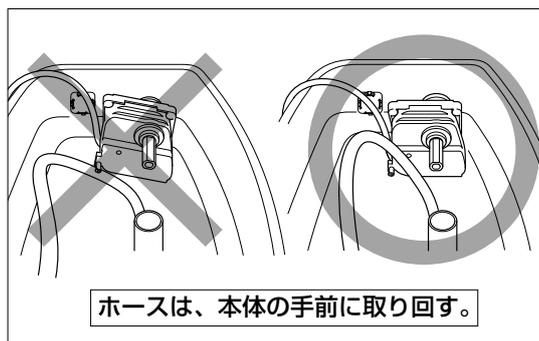
PASSO (EA20 型・EA10 型)、スリムタイプ (PC12 型) の場合

	<b>「大小洗浄」⇔「大のみ洗浄」</b> の切り替え操作 ※「大小洗浄」セット完了時、「ピー」という音がなります。「大のみ洗浄」セット完了時、「ピッ」という音がなります。 ※元に戻すのも同じ方法で行います。	<b>「反時計方向」⇔「時計方向」</b> の切り替え操作 ※「反時計方向」セット完了時、「ピー」という音がなります。「時計方向」セット完了時、「ピッ」という音がなります。 ※元に戻すのも同じ方法で行います。
壁リモコンの場合 スリムタイプ(PC12型)	【便座】 + 【温水】 同じタイミングで6秒間押してから ↓ 洗浄強さ【+】 + 【節電 入/切】 同じタイミングで2秒間押す	【便座】 + 【温水】 同じタイミングで6秒間押してから ↓ 【おしり】 + 【便座】 同じタイミングで2秒間押す
壁リモコンの場合 PASSO(EA10型)	【止】 + 【洗浄位置 前】 同じタイミングで6秒間押す。	【おしり】 + 【節電】 同じタイミングで6秒間押す。
壁リモコンの場合 PASSO(EA20型)	【ノズルそうじ】 + 【ビデ】 同じタイミングで6秒間押す。	【電源 入/切】 + 【ノズルそうじ】 同じタイミングで6秒間押す。
インテリアリモコンの場合	【止】 + 【洗浄位置 前】 同じタイミングで6秒間押す。	【電源】 + 【ノズルそうじ】 同じタイミングで6秒間押す。

4. 便器洗浄モード変更完了後、「試運転」(45 ページ) を行ってください。

## 1. 洗浄ユニットとタンク内部金具・ホース類が干渉していないか確認します。

- 補給水管用ホースが洗浄ユニットに干渉して本体が傾いていると洗浄不良の原因になります。
- 洗浄ユニット作動時、レバーが内部金具やホースなどへの干渉しないことを確認します。

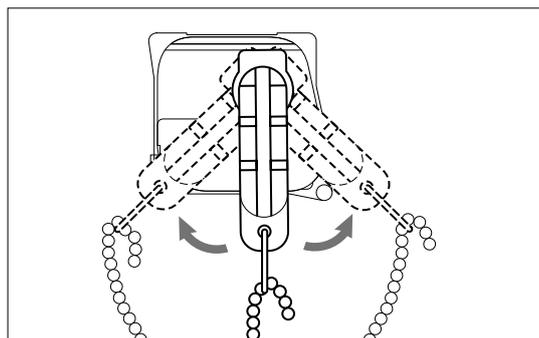


ホースは、本体の手前に取り回す。

## 2. 洗浄ユニットの動作確認をします。

シャワートイレ本体に電源が入っていることを確認して、リモコンの[大][小(大小便器の場合)]を押して以下のことを確認します。

- レバーがスムーズに動くこと
- レバーが内部金具やホース類に干渉しないこと
- 洗浄ユニットから異音が出ていないこと

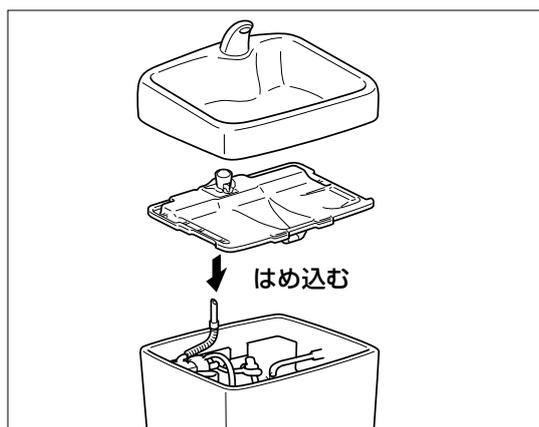


## 3. ロータンクフタをタンクに取り付けます。

手洗付の場合、接続管を手洗い吐水口に接続します。  
インナータンク付の場合、先にインナータンクをしっかりと取り付けます。

## 4. 止水栓を開けてタンクに給水します。

## 5. 手で洗浄ハンドルを操作して、大洗浄・小洗浄（大小便器の場合）が確実に行われることを確認します。



注意 1

## 手動による便器洗浄が正常に行われなかった場合

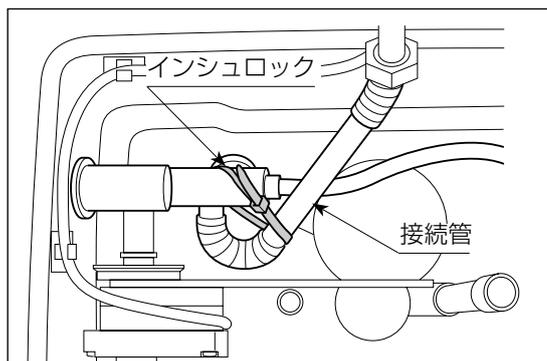
- 適切なレバーが正常に取り付いていますか？
- 鎖は、適切な長さに調節しましたか？たるんでいたたり、張りすぎていませんか？
- TOTO 大小便器において大小の鎖を間違えて接続していませんか？
- 内部金具やホース・管類と干渉していませんか？

### (TOTO 便器 B タイプの場合)

まれに手洗吐水口の接続管が洗浄ユニットのレバーと干渉している場合があります。

干渉しているときは、接続管を同梱のインシュロックで固定してください。

※ インシュロックで接続管を固定する際、接続管の根元付近で固定すると、接続管がボールタップから抜ける場合がありますのでご注意ください。



## 6. リモコンの[大][小]を押して大洗浄・小洗浄が確実に行われることを確認します。

※小洗浄は、大小便器の場合のみ

## 7. フルオート便器洗浄を確認します。

(1) 着座センサーまたは着座スイッチを 50 秒以上 ON にして着座の状態にします。

※ 着座センサーの場合：着座センサーを手でおおいます。

※ 着座スイッチの場合：便座を押し下げ、着座スイッチを入れます。

(シャワートイレ本体の施工説明書「試運転」参照)

【着座センサーの場合】



【着座スイッチの場合】



(2) 解除後に自動で便器洗浄が行われることを確認します。

### 洗浄ユニットが正常に作動しない場合

- シャワートイレの電源は入っていますか？（電源ランプ点灯状態）
- リモコンの電池は入っていますか？（リモコンの施工説明書参照）
- シャワートイレは正常に作動しますか？（シャワートイレ本体施工説明書参照）
- 洗浄ユニットコードはシャワートイレに接続してありますか？（37 ページ参照）
- 便器洗浄モード（洗浄方式）を適切な便器洗浄モードに変更しましたか？（41 ページ参照）
- フルオート洗浄（リモコンの自動便器洗浄スイッチ）は「入」になっていますか？

## 8. フルオート便器洗浄の試運転完了後、シャワートイレ本体の施工説明書にしたがってシャワートイレの試運転をします。

※貯湯式の場合、温水タンクを満水にしておくと、すぐにシャワートイレが使用できます。

### フルオート便器洗浄について

フルオート便器洗浄とは、便座から立ち上がって数秒後に便器洗浄を自動で行う機能です。

#### ■フルオート便器洗浄解除方法

(必ず、お客さまに説明してから行ってください。)

リモコンの自動便器洗浄スイッチを「切」にします。

※出荷時は「入」になっています。

#### 注意 1

- 便器洗浄水が流れなかったり、流れっぱなしになったり、または電動時にカタカタ音がする場合は、洗浄ユニット本体が垂直に取り付けられていることを確認します。それでも正常に作動しない場合は、玉鎖を下記のように調節します。

流れない場合：玉 1 ～ 2 個分、鎖を張ります。

流れっぱなしの場合：玉 1 ～ 2 個分、鎖をゆるめます。

# 【重要】必ずお読みください。

施工後は、必ず便器洗浄モード  
を設定してください。

(設定方法…P.41～44)

設定しないと、洗浄不良の原因  
となります。

●施工後は、必ず動作確認を行ってください。



## 洗浄ユニットコネクタを外す場合 <KAシリーズ (KA30型) の場合>

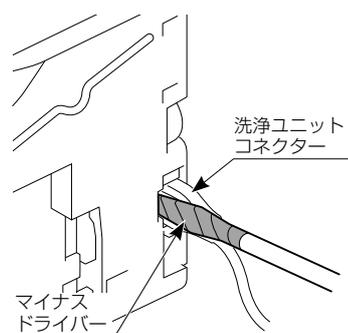
安全のため、コネクタは容易に取り外しにくくなっています。

取り外す際は、絶縁テープをマイナスドライバー（呼び先端幅8×長さ150）の先端に巻き、コネクタの左側面に差し込んで、ロックピンを押さえながらゆっくりと引き抜いてください。シャワートイレ本体の部品が破損した場合は、新しい部品と交換してください。

※感電や破損のおそれがあります。



「コネクタの取外し」の方法を動画でご覧いただけます。



### 【注意】

マイナスドライバーの先端は絶縁テープを巻いて養生してください。

